

VMware vSphere 5.5 ソフトウェア説明書 (PRIMERGY)

本書をお読みになる前に

本書は VMware vSphere 5.5 のソフトウェア説明書です。

PC サーバ FUJITSU Server PRIMERGY（プライマジー）で、VMware vSphere 5.5 を利用する上で必要な情報や参考になる情報を記載しています。

■ 本書をお読みになる上での前提

本書は、以下の読者を対象にしています

- ・ VMware vSphere 5.5 を利用する方で、ヴァイエムウェア社公開ドキュメント『VMware vSphere 5.5 リリースノート』および『VMware vSphere 5.5 の新機能』、VMware ESXi やVMware vCenter Server の各アップデートのリリースノートを読了している方

■ 対象ソフトウェアについて

本書は、以下のソフトウェアを対象としています

- ・ VMware vSphere 5.5

■ 本書の表記について

本書では、本文中の表記に以下のような略称を使用しています

● コンポーネントの表記

本書では、VMware vSphere 5 の各コンポーネント名称を以下のように略して表記します。

コンポーネント名称	本文中の表記
VMware ESXi	ESXi
VMware vCenter Server for Essentials VMware vCenter Server Foundation VMware vCenter Server Standard	vCenter Server
VMware vSphere Client	vSphere Client
VMware vSphere Auto Deploy	vSphere Auto Deploy
VMware vSphere Command-Line Interface	vSphere CLI
VMware vSphere Data Protection	Data Protection
VMware vSphere Distributed Power Management	vSphere DPM
VMware vSphere Distributed Resource Scheduler	vSphere DRS
VMware vSphere DirectPath I/O	DirectPath I/O
VMware vSphere ESXi Shell	ESXi Shell
VMware vSphere Fault Tolerance	vSphere FT
VMware vSphere High Availability	vSphere HA
VMware vSphere PowerCLI	vSphere PowerCLI
VMware vSphere Replication	vSphere Replication
VMware vSphere Storage Appliance	Storage Appliance
VMware vSphere Storage DRS	Storage DRS
VMware vSphere Update Manager	Update Manager
VMware vSphere VMFS	VMFS
VMware vSphere vMotion	vMotion
VMware vSphere Web Client	Web Client
VMware Data Recovery	Data Recovery
VMware vCenter Orchestrator	vCenter Orchestrator

VMware vCenter Server Appliance	vCenter Server Appliance
VMware vShield Zones	vShield Zones
VMware vSphere Big Data Extensions	Big Data Extensions
VMware vSphere App HA	App HA
VMware Virtual SAN	VSAN

- ・コンポーネントの説明において、一部バージョンを付加して説明しています。
バージョン表記がある場合は、表記したバージョンに限定していることを表しています。

● 「その他のコンポーネント」の表記

本書では、ESXi 以外のコンポーネントを説明する場合は、「その他のコンポーネント」と表記しています。

● 「PRIMERGYの各機種」の表記

本書では、対象のPRIMERGY各機種名を説明する場合は、PRIMERGYを略して表記しています。

例) 「PRIMERGY RX300 S7」は「RX300 S7」と表記しています。

本書では、同系列の機種名を列挙する場合に以下のような表記をしています。

例) 「RX300 S6、RX300 S5、RX300 S4」は「RX300 S6/S5/S4」と表記しています。

対象機種を検索する場合などには注意が必要です。

● リンク先の「(英語版)」と「(日本語版)」の表記

ヴァイエムウェア社ドキュメントで、英語版と日本語版の両方で公開されている情報がある場合、上記の表記を入れていきます。ヴァイエムウェア社ドキュメントの日本語版は、英語版の和訳の為、更新のタイミングによっては、差異が生じることもあります。日本語版のドキュメントをご利用の際は、ご注意ください。

● インストールメディアの表記

本書では、VMware vSphere 5.5 のインストールメディア名称を以下のように略して表記します。

インストールメディアについての詳細は「2.2 インストールメディアの入手」をご参照ください。

インストールイメージ	本文中の表記
Name: VMware-ESXi-5.5.0.update03-4722766-Fujitsu-v334-1.iso Release Date: 2017-03-10 Build Number: 4722766	v334-1
Name: VMware-ESXi-5.5.0.update03-3343343-Fujitsu-v333-1.iso Release Date: 2016-01-22 Build Number: 3343343 ※こちらのインストールイメージは公開が終了しております。 ※利用にあたり、以下の注意事項があります。合わせてご確認ください。 「3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項」の「■ ESXi 5.5 Update 3b以降を利用する場合の留意事項」 「3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項」の「■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項」	v333-1

※ v334-1/v333-1 を指定していない場合は、ESXi 5.5 Update 3 共通の説明になります。

● オフラインバンドルの表記

本書では、VMware vSphere 5.5 のオフラインバンドルの名称を以下のように略して表記します。

インストールメディアについての詳細は「2.2 インストールメディアの入手」をご参照ください。


オフラインバンドル	本文中の表記
Name: VMware-ESXi-5.5.0.update03-4722766-Fujitsu-v334-1-offline_bundle.zip Release Date: 2017-03-10 Build Number: 4722766	v334-1
Name: VMware-ESXi-5.5.0.update03-3343343-Fujitsu-v333-1-offline_bundle.zip Release Date: 2016-01-22 Build Number: 3343343	v333-1

<p>※これらのインストールイメージは公開が終了しております。</p> <p>※利用にあたり、以下の注意事項があります。合わせてご確認ください。</p> <p>「3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項」の「■ ESXi 5.5 Update 3b以降を利用する場合の留意事項」</p> <p>「3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項」の「■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項」</p>	
---	--

※ v334-1/v333-1 を指定していない場合は、ESXi 5.5 Update 3 共通の説明になります。

■ 本文中の記号

本書では以下の記号を使用しています。

	特に注意していただきたい内容について記述しています。 必ずお読みください。
---	--

■ 参考情報

● 参考URL

- ・ ヴィエムウェア社 「Knowledge Base」
ヴィエムウェア社が公開しているノウハウやトラブルシューティング等の情報です。
<http://kb.vmware.com/>

● 修正情報、最新のドライバ情報

- ・ お客様専用ホームページ「SupportDesk-Web」
<http://eservice.fujitsu.com/supportdesk/>
注) SupportDesk-Web を参照するためには、SupportDesk 契約が必要です。
- ・ PRIMERGY ドライバ / BIOS / ファームウェア ダウンロードサイト
http://azby.fmworld.net/app/customer/driversearch/ia/drviaindex?_

■ 本書の取り扱いについて

本書を輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■ 商標

VMwareおよびVMwareの製品名は、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。

Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Red Hat およびRed Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc. の商標または登録商標です。

そのほか、本書に記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

なお、本書においては、®およびTM表記を省略しています。

本書の構成

1. はじめに

この章では、VMware vSphere 5.5 を使用する上で、必要となる各ドキュメントや情報について紹介しています。

VMware vSphere 5.5 を使用する前に必ずご確認ください。

2. 導入前の準備

この章では、VMware vSphere 5.5 を導入する前に、必要となるモジュールおよび情報について説明しています。

VMware vSphere 5.5 を導入する前に必ずご確認ください。

3. 導入

この章では、VMware vSphere 5.5 の導入に関する注意事項を説明しています。

VMware vSphere 5.5 を導入する前に必ずご確認ください。

4. アップグレード

この章では、VMware vSphere 5.5 のアップグレードに関する前提条件と注意事項を説明しています。

各製品または機能をアップグレードする前に必ずご確認ください。

5. 運用と保守

この章では、VMware vSphere 5.5 の運用と保守に関する注意事項を説明しています。

VMware vSphere 5.5 の運用を開始する前に必ずご確認ください。

6. 制限事項

この章では、富士通が使用を制限している内容を説明しています。

VMware vSphere 5.5 を使用する前に必ずご確認ください。

— 目次 —

1.	はじめに	8
1.1	VMware vSphere 5.5 のドキュメント	8
1.2	利用目的ごとの参照ドキュメント	11
1.3	ESXi サーバの監視・管理について	13
2.	導入前の準備	14
2.1	シリアル番号の入手	14
2.2	インストールメディアの入手	14
3.	導入	15
3.1	ESXi 5.5 のインストールおよび環境構築	16
3.1.1	インストール前の制限事項／注意事項	16
3.1.2	インストール時の制限事項／注意事項	31
3.1.3	インストール後の制限事項／注意事項	32
3.2	その他のコンポーネントのインストールおよび環境設定	39
3.2.1	vCenter Server の構築について	39
3.2.2	vCenter Server 5.5 のデータベースについて	39
3.2.3	vSphere Client と Web Client	39
4.	アップグレード	40
4.1	VMware 製品のアップグレード	40
4.1.1	ESXi 5.5 へのアップグレード	40
4.1.2	vCenter Server 4.1 から vCenter Server 5.5 へのアップグレード	41
4.1.3	エディションのアップグレード	41
4.2	ゲスト OS のアップグレード	42
4.3	その他のコンポーネントのアップグレード	42
4.3.1	その他のコンポーネントのアップグレードの入手方法	42
4.3.2	その他のコンポーネントのアップグレード方法	42
5.	運用と保守	43
5.1	ESXi 5.5 の運用と保守	43
5.1.1	ESXi 5.5 Update 3 の適用	43
5.1.2	パッチの適用	43
5.1.3	オフラインバンドルの適用	44
5.1.4	vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法	46
5.1.5	パッチ「ESXi550-201608001」以降を適用後の追加手順	49
5.1.6	ファイバーチャネルマルチパス構成の使用	50
5.1.7	USB Flash モジュールの利用	51
5.1.8	パッチ「ESXi550-201803001」以降を適用後の追加手順	52
5.2	ゲスト OS の運用	52

5.2.1	Red Hat Enterprise Linux の使用	52
5.2.2	PRIMERGY 添付の Windows OS メディアの使用	54
5.2.3	ゲスト OS におけるダンプ採取.....	55
5.2.4	ゲスト OS での WSFC の使用	55
5.3	その他のコンポーネントの運用.....	56
5.3.1	vSphere FT	56
6.	制限事項	57
6.1	ESXi 5.5	57
6.1.1	ESXi 5.5 の機能制限	57
6.1.2	USB デバイス	58
6.1.3	UEFI モード	59
6.2	ゲスト OS	59
6.2.1	ゲスト OS からのシリアルポート・パラレルポートの使用.....	59
6.2.2	仮想マシンの EFI の使用.....	59
6.3	その他のコンポーネント	60
6.3.1	各コンポーネントの機能制限.....	60
6.3.2	vSphere DPM.....	61
6.3.3	vSphere Auto Deploy.....	61
6.3.4	Storage Appliance.....	63
6.3.5	VSAN 利用環境での USB Flash モジュールについて.....	64
6.3.6	物理互換 RDM の共有について	64

1. はじめに

VMware vSphere 5.5 は、サーバ仮想化ソフトウェアです。

ESXi および vCenter Server を中核としたコンポーネントで構成されています。

本書は、PCサーバ FUJITSU Server PRIMERGY (プライマジー) で VMware vSphere 5.5 をご使用いただくために必要となる前提情報、導入方法および注意事項を説明しています。

1.1 VMware vSphere 5.5 のドキュメント

ここでは、VMware vSphere 5.5 をご利用になる上で必要な、富士通ならびにヴェイムウェア社のドキュメントについてご案内します。VMware vSphere 5.5 をご利用になる場合は、最新情報が記載されたこれらの公開ドキュメントを必ずご確認ください。

- 「PRIMERGY (VMware)」 ドキュメント (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/manual/>)

マニュアル名称	用途	本書での表記
VMware vSphere 5.5 ソフトウェア説明書 (PRIMERGY) (本書)	VMware vSphere 5.5 のインストール、運用、 保守、および VMware 製品に関する必要な情 報や参考になる情報を記載しています。	『vSphere 5.5 ソフトウェア 説明書』 (本書)
VMware ESXi サポート版数一覧 表 (PRIMERGY機種別)	富士通がサポートする、PRIMERGY と ESX/ESXi の組み合わせ表を記載しています。 vSphere FT の認証状況も記載しています。	『サポート版数一覧表 (機種 別)』
VMware ESXi サポート版数一覧 表 (VMwareコンポーネント別)	富士通でのVMwareサーバ仮想化製品のサポー ト版数を記載しています。	『サポート版数一覧表 (コン ポーネント別)』
VMware ESXiサポート版数一覧 表 (オプション・周辺機器)	VMware製品を使用可能なPRIMERGYと最新 の周辺機器の動作確認状況を記載しています。 『システム構成図』とあわせてご確認ください。 (「1.2 利用目的ごとの参照ドキュメント」参 照)	『サポート版数一覧表 (オプ ション・周辺機器)』
VMware ESXi サポートゲスト OS 一覧表 (PRIMERGY)	富士通がサポートする ゲストOS の一覧を記 載しています。	『サポートゲスト OS一覧 表』
VMware vSphere ソフトウェア要件一覧表	富士通がサポートする各コンポーネントのソフ トウェア要件を記載しています。	『ソフトウェア要件一覧表』
VMware 認証ハードウェア一覧 (vFRC)	vFRCを利用する上で必要なヴェイムウェア社 認証取得済みハードウェアの情報を記載してい ます。	『VMware 認証ハードウェ ア一覧』
Certified PRIMERGY Components for VMware Virtual SAN (VMware Virtual SAN認証コン ポーネント一覧)	VSANを利用する上で必要なヴェイムウェア社 認証取得済みコンポーネントの情報を記載して います。	『VMware Virtual SAN認 証コンポーネント一覧』

● 「SupportDesk-Web」 ドキュメント (<http://eservice.fujitsu.com/supportdesk/>)

マニュアル名称	用途	本書での表記
VMware vSphere 5 注意事項	VMware vSphere 5 およびVMware 製品を利用する上での注意事項について記載しています。	『vSphere 5 注意事項』
VMware vSphere 5 トラブル対応手引書	VMware vSphere 5 および VMware 製品を利用する上でのトラブル時の対応情報を記載しています。	『vSphere 5 トラブル対応手引書』
VMware vSphere 5.5 のパッチ情報	富士通が適用確認を実施したパッチ情報を公開しています。	『vSphere 5.5 のパッチ情報』
vSphere仮想マシン上で構成される Windows Server Failover Clusteringのサポート条件について	vSphere仮想マシン上でのWindows Server Failover ClusteringおよびMicrosoft Cluster Serviceの使用に対するサポート条件を記載しています。	『WSFCのサポート条件』

注) 「SupportDesk-Web」 を参照するためには、SupportDesk 契約が必要です。

● ヴィエムウェア社 「vSphere 5.5 Documentation Center」 ドキュメント (<http://pubs.vmware.com/vsphere-55/index.jsp>)

「vSphere 5.5 Documentation Center」より、「ESXi および vCenter Server 5.5 のドキュメント」を展開します。

マニュアル名称	用途	本書での表記
vSphere のインストールとセットアップ	ESXi や vCenter Server のインストールやセットアップの方法について記載されています。	『vSphere のインストールとセットアップ』
vSphere のアップグレード	ESX/ESXi や vCenter Server のアップグレードや移行の方法について記載されています。	『vSphere のアップグレード』
vCenter Server およびホスト管理	システム管理者向けに、各コンポーネントの起動・停止や情報管理について記載されています。	『vCenter Server およびホスト管理』
vSphere 仮想マシン管理	仮想マシンを作成、構成、および管理する方法について記載されています。	『vSphere 仮想マシン管理』
vSphere ホスト プロファイル	ホスト プロファイルの管理について記載されています。	『vSphere ホスト プロファイル』
vSphere ネットワーク	標準仮想スイッチや分散仮想スイッチを含んだ VMware vSphere のネットワーク構成について記載されています。	『vSphere ネットワーク』
vSphere ストレージ	ファイバチャネルやiSCSIを利用した VMware vSphere のストレージ構成について記載されています。	『vSphere ストレージ』
vSphere セキュリティ	ESXi や vCenter Server のセキュリティ機能について記載されています。	『vSphere セキュリティ』
vSphere リソース管理	ESXi や vCenter Server のリソース管理について記載されています。	『vSphere リソース管理』
vSphere 可用性	vSphere HA や vSphere FT の設定方法について記載されています。	『vSphere 可用性』
vSphere の監視およびパフォーマンス	仮想環境やパフォーマンスの監視方法について記載されています。	『vSphere の監視およびパフォーマンス』
vSphere 単一ホスト管理	vSphere Client からの直接接続を通じて単一の ESXi ホストを管理することについて説明しています。	『vSphere 単一ホスト管理』
vSphere トラブルシューティング	トラブルシューティング、vCenter Server の実装手順、および関連コンポーネントについて記載されています。	『vSphere トラブルシューティング』

「vSphere 5.5 Documentation Center」のその他のドキュメント群

マニュアル名称	用途	本書での表記
vSphere Replication 5.5 ドキュメント	vSphere Replication のインストール、構成、 管理、およびトラブルシューティングについて 記載されています。	『vSphere Replication 5.5 ドキュメント』
vSphere 5.5 Command Line Documentation	vSphere CLI の概要やセットアップ方法、 コマンドリファレンスが記載されています。	『vSphere 5.5 CLI Documentation』
vSphere Update Manager 5.5 ドキュメント	ESX/ESXiや仮想マシン、仮想アプライアンス、 vSphere パッチを管理する為のタスクや製品 の概念、セットアップ方法について記載されて います。	『vSphere Update Manager 5.5ドキュメント』
vCenter Orchestrator 5.5 Documentation	管理業務を自動化する為のタスクや製品の概念、 セットアップ方法について記載されています。	『vCenter Orchestrator 5.5 Documentation』

● ヴィエムウェア社 「vCenter Operations Manager」 ドキュメント

(<http://www.vmware.com/jp/support/support-resources/pubs/vcops-pubs/>)

vCenter Operations Manager Foundation をご利用の際には、vCenter Operations Manager (製品版) のマニュアルを参考
にしてください。vCenter Operations Manager Foundation 用のマニュアルはありません。

マニュアル名称	用途	本書での表記
vApp デプロイおよび構成ガイド	VMware vCenter Operations Manager の インストールおよびアップグレードに関する 情報を提供します。	『vApp デプロイおよび構成 ガイド』
VMware vCenter Operations Manager スタート ガイド (vSphere UI)	VMware vCenter Operations Manager を 使用した仮想環境の監視方法に関する情報を 提供しています。	『VMware vCenter Operations Manager スタート ガイド (vSphere UI)』
VMware vCenter Operations Manager スタート ガイド (カスタムUI)	VMware vCenter Operations Manager Custom ユーザー インターフェイスの紹介、 主要な用語や概念の説明、ダッシュボードの 設定方法およびウィジェットの構成方法を説 明します。	『 VMware vCenter Operations Manager スタート ガイド (Custom UI)』
VMware vCenter Operations Manager 管理ガイド (カスタムUI)	VMware vCenter Operations Manager Custom ユーザー インターフェイスの構成 および管理方法を説明します。	『VMware vCenter Operations Manager 管理ガイド』

1.2 利用目的ごとの参照ドキュメント

ここでは、ご利用目的に合わせて参照すべきドキュメントや情報をご案内しています。

表 利用目的ごとの参照ドキュメント (1/3)

利用目的	富士通ドキュメント	ヴァイエムウェア社ドキュメント
設計 vSphere 5.5 環境の導入検討や設計	【 PRIMERGY (VMware) 】 <ul style="list-style-type: none"> 『vSphere 5.5 ソフトウェア説明書』(本書) 『サポート版数一覧表 (機種別)』 『サポート版数一覧表 (コンポーネント別)』 『サポート版数一覧表 (オプション・周辺機器)』 『サポートゲスト OS 一覧表』 『ソフトウェア要件一覧表』 	【 vSphere 5.5 Documentation Center 】 <ul style="list-style-type: none"> 『vSphere のインストールとセットアップ』 『vCenter Server およびホスト管理』 『vSphere 仮想マシン管理』 『vSphere ホスト プロファイル』 『vSphere ネットワーク』 『vSphere ストレージ』 『vSphere セキュリティ』 『vSphere リソース管理』 『vSphere 可用性ガイド』 『vSphere の監視およびパフォーマンス』 『vSphere Replication 5.5 ドキュメント』 『vSphere 5.5 CLI Documentation』 『vSphere Update Manager 5.5 ドキュメント』 『vCenter Orchestrator 5.5 Documentation』
	【SupportDesk-Web (SupportDesk 契約者向け) 】 <ul style="list-style-type: none"> 『vSphere 仮想マシン上で構成される Windows Server Failover Clustering のサポート条件について』 	
	【 その他情報 】 <ul style="list-style-type: none"> 機種別の『システム構成図』および『ハードウェア一覧』富士通サーバとオプションの組み合わせを確認できます。『サポート版数一覧表 (オプション・周辺機器)』とあわせてご確認ください http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/ 	<ul style="list-style-type: none"> vSphere 5.5 『構成の上限』 ハードウェア構成の上限 http://www.vmware.com/pdf/vsphere5/r55/vsphere-55-configuration-maximums.pdf (英語版) http://www.vmware.com/files/jp/pdf/vsphere-55-configuration-maximums.pdf (日本語版) 『VMware vSphere 5 Licensing, Pricing and Packaging』(WHITE PAPER) ライセンスの詳細については、こちらで確認ください http://www.vmware.com/files/pdf/vsphere_pricing.pdf (英語版) 『VMware Product Interoperability Matrixes』 VMware 製品間の互換性マトリクス http://partnerweb.vmware.com/comp_guide2/sim/interop_matrix.php

表 利用目的ごとの参照ドキュメント (2/3)

利用目的	富士通ドキュメント	ヴァイエムウェア社ドキュメント
構築	【 PRIMERGY (VMware) 】	【 vSphere 5.5 Documentation Center 】
vSphere 5.5 環境の構築	・『vSphere 5.5 ソフトウェア説明書』(本書)	・『vSphere のインストールとセットアップ』
	【 SupportDesk-Web (SupportDesk 契約者向け) 】	・『vCenter Server およびホスト管理』
	・『vSphere 5 注意事項』	・『vSphere 仮想マシン管理』
		・『vSphere ホスト プロファイル』
		・『vSphere ネットワーク』
		・『vSphere ストレージ』
		・『vSphere セキュリティ』
		・『vSphere リソース管理』
		・『vSphere 可用性』
		・『vSphere の監視およびパフォーマンス』
		・『vSphere Replication 5.5 ドキュメント』
		・『vSphere 5.5 CLI Documentation』
		・『vSphere Update Manager 5.5 ドキュメント』
		・『vCenter Orchestrator 5.5 Documentation』
	【 その他情報 】	【 その他情報 】
	・ PRIMERGY ドライバ / BIOS / ファームウェア ダウンロードサイト http://azby.fujitsu.com/app/customer/driversearch/ia/drviaindex?	・ Download VMware vSphere 各種コンポーネントのダウンロード https://my.vmware.com/web/vmware/info/slug/datacenter_cloud_infrastructure/vmware_vsphere/5_5
アップグレード	【 PRIMERGY (VMware) 】	【 vSphere 5.5 Documentation Center 】
vSphere 5.5 環境へのアップグレード	・『vSphere 5.5 ソフトウェア説明書』(本書)	・『vSphere のアップグレード』
	・『サポート版数一覧表 (機種別)』	・『vSphere Replication 5.5 ドキュメント』
	・『サポート版数一覧表 (コンポーネント別)』	・『vSphere 5.5 CLI Documentation』
	・『サポート版数一覧表 (オプション・周辺機器)』	・『vSphere Update Manager 5.5 ドキュメント』
	・『サポートゲスト OS 一覧表』	・『vCenter Orchestrator 5.5 Documentation』
	・『ソフトウェア要件一覧表』	
	【 SupportDesk-Web (SupportDesk 契約者向け) 】	【 その他情報 】
	・『vSphere 5 注意事項』	・『VMware Product Interoperability Matrixes』 VMware 製品間の互換性マトリクス http://partnerweb.vmware.com/comp_guide2/sim/interop-matrix.php
		・ Download VMware vSphere 各種コンポーネントのダウンロード https://my.vmware.com/web/vmware/info/slug/datacenter_cloud_infrastructure/vmware_vsphere/5_5

表 利用目的ごとの参照ドキュメント (3/3)

利用目的	富士通ドキュメント	ヴァイエムウェア社ドキュメント
運用	【 PRIMERGY (VMware) 】	【 vSphere 5.5 Documentation Center 】
仮想マシンやリソース管理	・『vSphere 5.5 ソフトウェア説明書』(本書)	・『vSphere 仮想マシン管理』
	【 SupportDesk-Web (SupportDesk 契約者向け) 】	・『vSphere リソース管理』
	・『vSphere 5 注意事項』 ・『vSphere 5 トラブル対応手引書』	・『vSphere の監視およびパフォーマンス』 ・『vSphere トラブルシューティング』
保守	【 PRIMERGY (VMware) 】	【 vSphere 5.5 Documentation Center 】
パッチ適用等	・『vSphere 5.5 ソフトウェア説明書』(本書) ・『サポート版数一覧表 (コンポーネント別)』 ・『ソフトウェア要件一覧表』	・『vSphere 5.5 CLI Documentation』 ・『vSphere Update Manager 5.5 ドキュメント』
	【 SupportDesk-Web (SupportDesk 契約者向け) 】	
	・『vSphere 5 のパッチ情報』	
	【 その他情報 】	【 その他情報 】
	・PRIMERGY BIOS / ファームウェア ダウンロードサイト http://azby.fjworld.net/app/customer/driversearch/ia/drviaindex?	・VMware Download Patches パッチ適用モジュールのダウンロード https://my.vmware.com/group/vmware/patch

1.3 ESXiサーバの監視・管理について

ここでは ESXi サーバの監視・管理についてご案内します。

以下いずれかにより、ESXi サーバの監視・管理することが可能です。

- ・監視対象サーバ用エージェントとして、リモートマネジメントコントローラ を使用する
- ・監視対象サーバ用エージェントとして、ServerView ESXi CIM Provider を使用する

ESXi サーバ監視・管理には、リモートマネジメントコントローラを使用した、サーバ監視・管理を推奨いたします。

システムボード上に実装されているコントローラを使用するため、ESXi が停止している場合にも継続して、サーバ監視・管理を行うことが可能です。

ServerView ESXi CIM Provider を使った監視の場合、ESXi 上で利用可能なリソースに制約があり、問題が発生した時に十分な情報が得られず、原因究明にいたらない場合があります。回避策として CIM Provider の再インストール、もしくは定期的な手動での再起動をお願いする場合がございますので、ご了承ください。

ESXi サーバ監視・管理についての詳細は、『FUJITSU Server PRIMERGY オプション製品 システム構成図 (留意事項編)』の「サーバ監視・管理ソフトウェア(ServerView Suite)について」、ならびに「iRMC(リモートマネジメントコントローラ)関連」を参照してください。(「1.2 利用目的ごとの参照ドキュメント」参照)

なお、ServerView Resource Orchestrator など一部の製品で、ESXi サーバの監視・管理に ServerView ESXi CIM Provider を必要な製品がございます。

ServerView ESXi CIM Provider を利用される場合、上記に記載した VMware 製品としての留意事項にくわえ、各製品のサポート状況や制約事項を合わせて確認の上ご利用を検討ください。

2. 導入前の準備

この章では、VMware vSphere 5.5 を導入する前に確認していただきたい内容を説明しています。

2.1 シリアル番号の入手

VMware 製品をご利用いただくためには、シリアル番号が必要です。入手方法の詳細については、ご購入いただいた商品に同梱されている『お客様登録とライセンス取得のご案内』を参照ください。

2.2 インストールメディアの入手

VMware vSphere 5.5 のインストールメディアは、ヴァイエムウェア社ダウンロードサイトより入手してください。

- ・ <https://my.vmware.com/web/vmware/downloads> (英語版)
- ・ <https://my.vmware.com/jp/web/vmware/downloads> (日本語版)

※ダウンロードを実施するにはシリアル番号が必須です。ダウンロード前に必ず「2.1 シリアル番号の入手」にて番号をご確認ください。



■ ESXi のインストールメディアについて

PRIMERGY で ESXi を利用するには、PRIMERGY で使用するために必要なパッチやドライバが同梱されている、富士通専用のインストールイメージを使用する必要があります。

以下を参照し、ESXi 5.5 のインストールイメージ (ISO ファイル) を入手して、メディアに書き込んでインストールメディアを作成してください。

ご利用になる ESXi 5.5 にあわせて、インストールイメージを選択してください。



ヴァイエムウェア社ダウンロードサイトで公開される富士通専用のインストールイメージやオフラインバンドルは、新しいインストールイメージやオフラインバンドルの公開時など、公開していただけない場合が予告なく公開終了し入手することができなくなる場合があります。富士通からも個別に提供することはできません。

ESXi の再構築(※)などを想定し、入手したインストールイメージやオフラインバンドルは、お客様の元で保持し、紛失しないようにご注意ください。

※ ESXi の再構築にあたり、コマンドラインでバックアップした ESXi の構成情報を利用する場合、リストア先の ESXi はバックアップを行った ESXi と同一のビルド番号であることが前提になります。

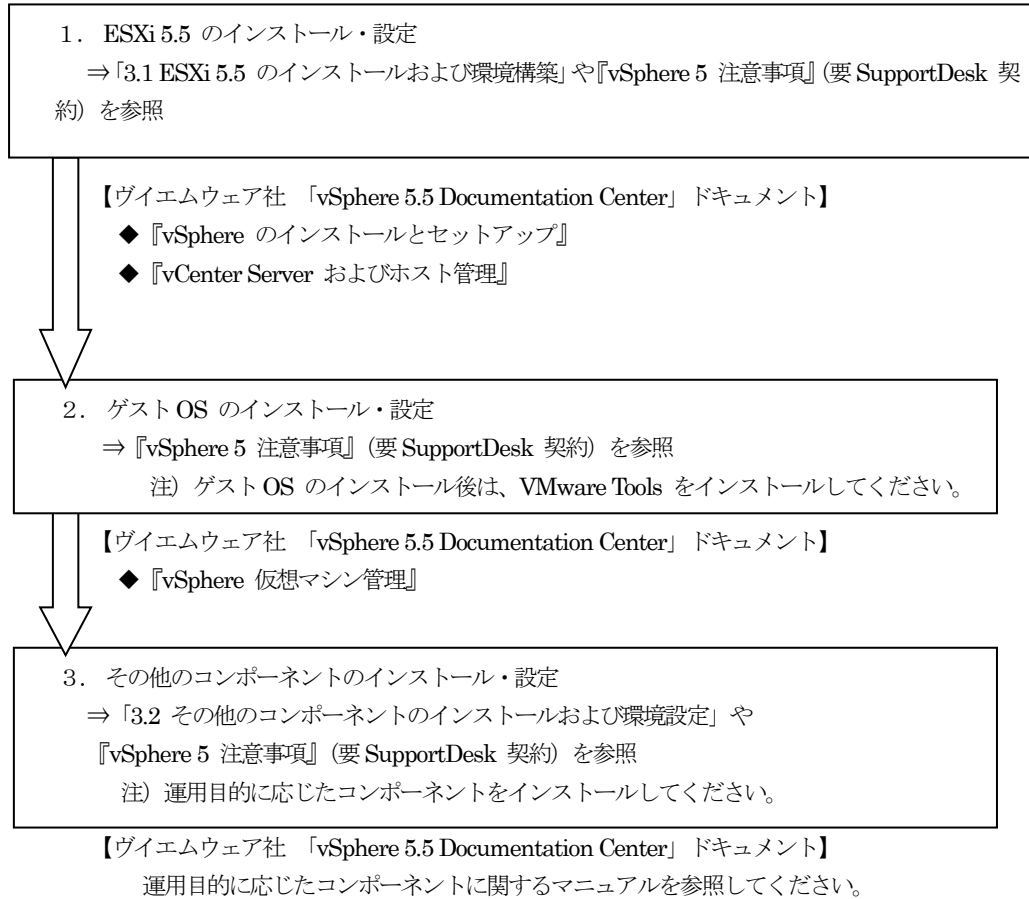
インストールイメージやオフラインバンドルの公開終了や紛失により、バックアップ時と同じビルド番号の ESXi が用意できないと、ESXi の構成情報は利用できません。

- ESXi 5.5 Update 3
以下より「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」をダウンロードしてください。
<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55U3B-FUJITSU&productId=353>
※ ESXi 5.5 Update 3 向けには、v334+1 のインストールイメージが公開されています。
- ESXi 5.5 Update 2
以下より「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Install CD」をダウンロードしてください。
<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55U2-FUJITSU&productId=353>
- ESXi 5.5 Update 1
以下より「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Install CD」をダウンロードしてください。
<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55U1-FUJITSU&productId=353>
- ESXi 5.5
以下より「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD」をダウンロードしてください。
<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55GA-FUJITSU&productId=353>
※ 同一名称でふたつのファイルが公開されていますが、File type: iso のファイルをダウンロードしてください。

3. 導入

この章では、VMware vSphere 5.5 の導入に関する制限事項や注意事項の説明をしています。

VMware vSphere 5.5 の導入の流れは、以下のとおりです。



3.1 ESXi 5.5 のインストールおよび環境構築

ESXi 5.5 のインストールおよび環境設定に関する制限事項／注意事項について説明します。

3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項

ESXi 5.5 のインストール前の制限事項／注意事項について説明します。

■ BIOS / ファームウェア の適用及び設定について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

最新版の BIOS / ファームウェアを適用します。

BIOS / ファームウェアの設定を変更する場合は細心の注意を払ってください。

● 詳細・対策・手順

該当する PRIMERGY の BIOS / ファームウェア の版数が最新かどうかを、下記の公開サイトで確認してください。
版数が古いようであれば、カテゴリより、BIOS、ファームウェア、 LAN/WAN を選択いただき、最新版の BIOS / ファームウェア をダウンロードして適用してください。

Emulex ファームウェアについては、「■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて」を参照いただき、対応したファームウェアを適用してください。

<http://azby.fmworld.net/app/customer/driversearch/ia/drviaindex?>

なお、以下の機種では、iRMC 搭載ファームウェアの版数が 7.31F 版以前の場合、ESXi の起動や停止が失敗したり、ESXi 内のプロセスが異常終了し正常な処理が行えない問題が発生する可能性があるため、必ず最新版を適用してください。

RX100 S8, RX200 S8, RX300 S8, RX350 S8, RX2520 M1, RX4770 M1,
TX140 S2, TX300 S8, TX2540 M1, BX920 S4, BX924 S4

また、富士通のマニュアル、資料に記載している以外の BIOS/ファームウェアの項目の設定を変更した場合、ESXi が正常に動作しなくなる恐れがあります。

富士通のマニュアル、資料で案内しているもの以外は、出荷時の設定値のままで使用してください。

■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて

vSphere	対象機種		
5.5	RX2530 M2/M1 , RX2540 M2/M1 , RX2560 M2/M1 , TX2560 M2/M1,		
5.5 Update 1	BX2560 M2/M1 , BX2580 M2/M1 ,		
5.5 Update 2	BX920 S4/S3 , BX924 S4/S3		
5.5 Update 3	ならびに、 次の型名の Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ / ファイバーチャネル カードを搭載した PRIMERGY 全機種		
	<table><tr><th>型名</th></tr><tr><td>PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012 / PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L / PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L / PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L / PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022 / PG-FCD201 / PGBFCD201 / PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L / PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L / PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L / PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122 /</td></tr></table>	型名	PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012 / PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L / PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L / PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L / PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022 / PG-FCD201 / PGBFCD201 / PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L / PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L / PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L / PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122 /
型名			
PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012 / PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L / PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L / PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L / PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022 / PG-FCD201 / PGBFCD201 / PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L / PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L / PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L / PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122 /			

	PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022 / PG-FC203 / PGBFC203 / PG-FC203L / PGBFC203L / PG-FC204 / PGBFC204 / PG-FC204L / PGBFC204L
--	--

● 概要

Emulex ファームウェアについて、カスタマイメージのバージョンに対応した版を使用する必要があります。

● 詳細・対策・手順

以下に示す対応表を確認いただき、該当する Emulex ファームウェアを使用してください。

ファームウェアは下記の公開サイト「PRIMERGY ドライバ / BIOS / ファームウェア / LAN・WAN ダウンロードサイト」より、入手して適用してください。

- ・ PRIMERGY ドライバ / BIOS / ファームウェアダウンロードサイト
<http://azby.fmworld.net/app/customer/driversearch/ia/drviaindex?>

※ カスタマイメージはご利用になるバージョンの最新を使用してください。

■ 5.5 / 5.5 Update 1

以下のカスタマイメージを使用して構築した ESXi

- ・ 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Install CD」によるインストール
- ・ 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Offline Bundle」のオフラインバンドル適用
- ・ 「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD」によるインストール
※ 同一名称でふたつのファイルが公開されていますが、File type: iso のファイルです。
- ・ 「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD」のオフラインバンドル適用
※ 同一名称でふたつのファイルが公開されていますが、File type: zip のファイルです。

オンボード CNA 搭載機種 / CNA / FC カード	ファームウェア名称	バージョン
BX920 S4	PRIMERGY BX920 S4 BIOS(R1.10.0)/iRMC(7.70F)/CNA ファームウェア(4.6.313.21) アップデートツール	4.6.313.21
BX924 S4	PRIMERGY BX924 S4 BIOS(R1.10.0)/iRMC(7.70F)/CNA ファームウェア(4.6.313.21) アップデートツール	4.6.313.21
BX920 S3	PRIMERGY BX920 S3 BIOS(R2.26.0)/iRMC(6.30G)/CNA ファームウェア(4.6.313.21) アップデートツール	4.6.313.21
BX924 S3	PRIMERGY BX924 S3 BIOS(R2.26.0)/iRMC(6.30G)/CNA ファームウェア(4.6.313.21) アップデートツール	4.6.313.21
PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012	コンバージド・ネットワーク・アダプタ OCE10102-F/MC-CNA102E/MC-CNA112E Firmware Update CD V4.6.313.21	4.6.313.21
PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L	コンバージド・ネットワーク・アダプタ OCE10102-F/MC-CNA102E/MC-CNA112E Firmware Update CD V4.6.313.21	4.6.313.21
PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022	コンバージド・ネットワーク・アダプタ OCE10102-F/MC-CNA102E/MC-CNA112E Firmware Update CD V4.6.313.21	4.6.313.21
PG-FCD201 / PGBFCD201	ファイバチャネル拡張ボード (PG-FCD201) ファームウェア 2.82a4/BootBIOS 3.03a11 アップデートツール	2.82a4
PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L	EMULEX ファイバチャネルカード(PG-FCxxx)ファームウェア /BootBIOS アップデートツール V3.0	2.82a4
PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC201/L,PY-FC202/L)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1
PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC221/L,PY-FC222/L,LL)ファームウェア更新ツール V1.1.43.204	1.1.43.204
PY-FCD02 / PYBFC021 / PYBFC022 PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネル拡張ボード(PY-FCD02/L, PG-FCD202)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1
PG-FC203 / PGBFC203 / PG-FC203L / PGBFC203L / PG-FC204 / PGBFC204 / PG-FC204L / PGBFC204L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード(PG-FC203,PG-FC204)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.01A12

■5.5 Update 2

以下のカスタムイメージを使用して構築した ESXi

- ・ 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Install CD」 によるインストール
- ・ 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Offline Bundle」 のオフラインバンドル適用

オンボード CNA 搭載機種 / CNA/ FC カード	ファームウェア名称	バージョン
RX2530 M1 / RX2540 M1 / RX2560 M1 / TX2560 M1	PRIMERGY オンボード CNA ファームウェア 10.2.405.39 アップデ ートツール	10.2.405.39
BX2560 M1	PRIMERGY BX2560 M1 BIOS(R1.23.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファーム ウェア(10.2.405.33) アップデートツール	10.2.405.33
BX2580 M1	PRIMERGY BX2580 M1 BIOS(R1.23.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファーム ウェア(10.2.405.33) アップデートツール	10.2.405.33
BX920 S4	PRIMERGY BX920 S4 BIOS(R1.11.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファームウ ェア(10.2.405.32) アップデートツール	10.2.405.32
BX924 S4	PRIMERGY BX924 S4 BIOS(R1.10.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファームウ ェア(10.2.405.32) アップデートツール	10.2.405.32
BX920 S3	PRIMERGY BX920 S3 BIOS(R2.26.0)/iRMC(6.30G)/CNA ファームウ ェア(10.2.405.32) アップデートツール	10.2.405.32
BX924 S3	PRIMERGY BX924 S3 BIOS(R2.26.0)/iRMC(6.30G)/CNA ファームウ ェア(10.2.405.32) アップデートツール	10.2.405.32
PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012	コンバージド・ネットワーク・アダプタ OCE10102-F/MC-CNA102E/MC-CNA112E Firmware Update CD V4.6.313.21	4.6.313.21 以降
PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L	Emulex コンバージド・ネットワーク・アダプタ(OCE10102) Firmware Update CD V4.6.313.24	4.6.313.24
PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L	EMULEX OCE14102-UX コンバージド・ネットワーク・アダプタ フ ァームウェア更新ツール	10.2.405.33
PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L	EMULEX OCE14102-UX コンバージド・ネットワーク・アダプタ フ ァームウェア更新ツール	10.2.405.33
PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022	コンバージド・ネットワーク・アダプタ MC-CNA112E ファームウェア 更新ツール	10.2.405.32
PG-FCD201 / PGBFCD201	ファイバチャネル拡張ボード (PG-FCD201) ファームウェア 2.82a4/BootBIOS 3.03a11 アップデートツール	2.82a4
PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L	EMULEX ファイバチャネルカード(PG-FCxxx)ファームウェア /BootBIOS アップデートツール V3.0	2.82a4
PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC201/L, PY-FC202/L)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1
PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC221/L, PY-FC222/L, LL)ファームウェア更新ツール	10.2.405.32
PY-FCD02 / PYBFC021 / PYBFC022 / PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネル拡張ボード(PY-FCD02/L, PG-FCD202)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1
PY-FCD12 / PYBFC121 / PYBFC122	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネル拡張ボード(PYx FCD12x)ファ ームウェア更新ツール	10.2.405.32
PG-FC203 / PGBFC203 / PG-FC203L / PGBFC203L / PG-FC204 / PGBFC204 / PG-FC204L / PGBFC204L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード(PG-FC203, PG-FC204)フ ァームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.01A12

■ 5.5 Update 3

利用するインストールイメージやオフラインバンドルにより、適用すべきファームウェアが異なりますので、ご注意ください。

以下のカスタムイメージを使用して構築した ESXi

- 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」(v334-1) によるインストール
- 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」(v334-1) のオフラインバンドル適用

オンボード CNA 搭載機種/ CNA/ FC カード	ファームウェア名称	バージョン
RX2530 M2 / RX2540 M2 / RX2560 M2 / TX2560 M2 / BX2560 M2 / BX2580 M2	PRIMERGY オンボード CNA ファームウェア 11.1.172.23 アップデートツール	11.1.172.23
BX2560 M2	PRIMERGY BX2560 M2 BIOS(R1.6.0)/iRMC ファームウェア (8.43F)/CNA ファームウェア(11.1.172.23) アップデートツール V4.0L10	11.1.172.23
BX2580 M2	PRIMERGY BX2580 M2 BIOS(R1.6.0)/iRMC ファームウェア (8.43F)/CNA ファームウェア(11.1.172.23) アップデートツール V4.0L10	11.1.172.23
RX2530 M1 / RX2540 M1 / RX2560 M1 / TX2560 M1	PRIMERGY オンボード CNA ファームウェア 11.1.172.23 アップデートツール	11.1.172.23
BX2560 M1	PRIMERGY BX2560 M1 BIOS(R1.23.0)/iRMC ファームウェア (8.43F)/CNA ファームウェア(11.1.172.23) アップデートツール V10.0L10	11.1.172.23
BX2580 M1	PRIMERGY BX2580 M1 BIOS(R1.23.0)/iRMC ファームウェア (8.43F)/CNA ファームウェア(11.1.172.23) アップデートツール V9.0L10	11.1.172.23
BX920 S4	PRIMERGY BX920 S4 BIOS(R1.13.0)/iRMC ファームウェア (8.43F)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール V14.0L20	10.6.193.15
BX924 S4	PRIMERGY BX924 S4 BIOS(R1.13.0)/iRMC ファームウェア (8.43F)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール V14.0L20	10.6.193.15
BX920 S3	PRIMERGY BX920 S3 BIOS(R2.27.0)/iRMC ファームウェア (6.30G)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール V15.0L10	10.6.193.15
BX924 S3	PRIMERGY BX924 S3 BIOS(R2.27.0)/iRMC ファームウェア (6.30G)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール V15.0L10	10.6.193.15
PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L	EMULEX コンバージド・ネットワーク・アダプタ PY*CN302 ファームウェアアップデートツール V11.1.172.23	11.1.172.23
PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L	EMULEX Dual port LAN カード(10G BASE) PY*LA3B2 ファームウェアアップデートツール V11.1.172.23	11.1.172.23
PY-LA3A2 / PYBLA3A2 / PYBLA3A2L	EMULEX Dual port LAN カード(10G BASE-T) PY*LA3A2 ファームウェアアップデートツール V11.1.172.23	11.1.172.23
PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022	EMULEX コンバージド・ネットワーク・アダプタ 拡張ボード PY-CND02 ファームウェア更新ツール	10.6.193.15
PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネルカード PY-FC221/PY-FC222 ファームウェア更新ツール V11.1.172.15	11.1.172.15
PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネル拡張ボード ファームウェア更新ツール V11.1.172.15	11.1.172.15
PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC201L/PY-FC202L) ファームウェア/BootBIOS 更新ツール V2.02a1/7.00A3	2.02a1
PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022	ファイバーチャネル拡張ボード (PY-FCD02/PG-FCD202) ファームウェア/Boot BIOS 更新ツール V2.02a1/7.00A3	2.02a1
PG-CND01 / PGBCND01 / PGBCND012	コンバージド・ネットワーク・アダプタ OCE10102-F/MC-CNA102E/MC-CNA112E Firmware Update CD V4.6.313.21	4.6.313.21 以降
PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L	Emulex コンバージド・ネットワーク・アダプタ(OCE10102) Firmware Update CD V4.6.313.24	4.6.313.24

PG-FCD201 / PGBFCD201	ファイバチャネル拡張ボード (PG-FCD201) ファームウェア 2.82a4/BootBIOS 3.03a11 アップデートツール	2.82a4
PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L	EMULEX ファイバチャネルカード(PG-FCxxx)ファームウェア /BootBIOS アップデートツール V3.0	2.82a4
PG-FC203 / PGBFC203 / PG-FC203L / PGBFC203L / PG-FC204 / PGBFC204 / PG-FC204L / PGBFC204L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード(PG-FC203,PG-FC204)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1

以下のカスタムイメージを使用して構築した ESXi

- ・ 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」 (v333-1) によるインストール
- ・ 「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」 (v333-1) のオフラインバンドル適用

なお、Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ / ファイバーチャネルカードを利用する場合は、別途注意事項があります。詳細は「3.1.3 インストール後の制限事項/注意事項」の「■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項」を参照してください。

オンボード CNA 搭載機種/ CNA/ FC カード	ファームウェア名称	バージョン
RX2530 M2 / RX2540 M2 / RX2560 M2 / TX2560 M2 / BX2560 M2 / BX2580 M2	PRIMERGY オンボード CNA ファームウェア 10.6.193.31 アップデートツール	10.6.193.31
RX2530 M1 / RX2540 M1 / RX2560 M1 / TX2560 M1	PRIMERGY オンボード CNA ファームウェア 10.6.193.23 アップデートツール	10.6.193.23
BX2560 M1	PRIMERGY BX2560 M1 BIOS(R1.23.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファームウェア(10.6.193.23) アップデートツール	10.6.193.23
BX2580 M1	PRIMERGY BX2580 M1 BIOS(R1.23.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファームウェア(10.6.193.23) アップデートツール	10.6.193.23
BX920 S4	PRIMERGY BX920 S4 BIOS(R1.11.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール	10.6.193.15
BX924 S4	PRIMERGY BX924 S4 BIOS(R1.10.0)/iRMC(7.82F)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール	10.6.193.15
BX920 S3	PRIMERGY BX920 S3 BIOS(R2.26.0)/iRMC(6.30G)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール	10.6.193.15
BX924 S3	PRIMERGY BX924 S3 BIOS(R2.26.0)/iRMC(6.30G)/CNA ファームウェア(10.6.193.15) アップデートツール	10.6.193.15
PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L	EMULEX コンバージド・ネットワーク・アダプタ PY-CN302 ファームウェア更新ツール V10.6.193.23	10.6.193.23
PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L	EMULEX Dual port LAN カード(10G BASE) PY-LA3B2 ファームウェア更新ツール V10.6.193.23	10.6.193.23
PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022	EMULEX コンバージド・ネットワーク・アダプタ 拡張ボード PY-CND02 ファームウェア更新ツール V10.6.193.15	10.6.193.15
PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC221/L,PY-FC222/L,LL)ファームウェア更新ツール	10.6.193.22
PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122	EMULEX 16Gbps ファイバーチャネル拡張ボード(PYxFCD12x)ファームウェア更新ツール	10.6.193.22
PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネルカード (PY-FC201/L,PY-FC202/L)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1
PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022	EMULEX 8Gbps ファイバーチャネル拡張ボード(PY-FCD02/L, PG-FCD202)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.02a1
PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012	コンバージド・ネットワーク・アダプタ OCE10102-F/MC-CNA102E/MC-CNA112E Firmware Update CD V4.6.313.21	4.6.313.21 以降
PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L	Emulex コンバージド・ネットワーク・アダプタ(OCE10102) Firmware Update CD V4.6.313.24	4.6.313.24

PG-FCD201 / PGBFCD201	ファイバチャネル拡張ボード (PG-FCD201) ファームウェア 2.82a4/BootBIOS 3.03a11 アップデートツール	2.82a4
PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L	EMULEX ファイバチャネルカード(PG-FCxxx)ファームウェア /BootBIOS アップデートツール V3.0	2.82a4
PG-FC203 / PGBFC203 / PG-FC203L / PGBFC203L / PG-FC204 / PGBFC204 / PG-FC204L / PGBFC204L	EMULEX 8Gbps ファイバチャネルカード(PG-FC203,PG-FC204)ファームウェア/BootBIOS 更新ツール	2.01A12

■ PRIMERGY における CPU の設定

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

PRIMERGY で VMware 製品を使用する場合は、BIOS の CPU の設定をする必要があります。

● 詳細・対策・手順

PRIMERGY の BIOS セットアップユーティリティを起動し、以下の設定を Enable に変更しておく必要があります。

機種	BIOS セットアップユーティリティ設定項目	
	Intel VT	NX ビット
TX2540 M1, TX1330 M1, TX1320 M1, TX300 S8/S7/S6, TX200 S7/S6, TX150 S8, TX140 S2 RX2520 M1, RX1330 M1 RX350 S8/S7, RX500 S7, RX300 S8/S7/S6, RX200 S8/S7/S6, RX100 S8/S7, BX920 S4/S3, BX924 S4/S3 CX250 S2/S1, CX270 S2/S1	Intel Virtualization Technology	Execute Disable Bit
TX1320 M2, TX1330 M2, RX1330 M2, RX4770 M2, TX2560 M2/M1, RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2530 M2/M1, BX2580 M2/M1, BX2560 M2/M1, CX2570 M2/M1, CX2550 M2/M1	Intel Virtualization Technology	(該当する設定なし)
RX600 S4	Intel(R) Virtualization Technology	Execute Disable Bit
RX600 S6/S5 BX960 S1, BX924 S2, BX922 S2 BX920 S2, BX620 S6	Virtualization Technology (VT-x)	NX Memory Protection

また BIOS 設定を保存後は、一旦 PRIMERGY ハードウェア本体の電源を必ず切ってください。

ハードウェア本体の電源を切らないと、変更した設定は有効になりません。

PRIMERGY ハードウェアの詳細については、各ハードウェアのマニュアルを参照してください。

■ PRIMERGY におけるハードウェアクロックの設定

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ハードウェアクロックを、UTC(協定世界時)に設定する必要があります。

● 詳細・対策・手順

ESXi 5.5 のインストール前に、BIOS セットアップユーティリティで時刻を UTC(協定世界時)に設定してください。

ESXi 5.5 では、ハードウェアクロックが UTC であることを前提としています。

なお、以下のブレードサーバは、マネージメントブレードとハードウェアクロックである RTC を同期する設定が既定値となっています。BIOS セットアップユーティリティで時刻を変更する場合には、時刻設定の前にマネージメントブレードと同期する "Sync RTC with Mgmt.Blade" の項目を、Disable に変更しておく必要があります。

BX2580 M2/M1 , BX2560 M2/M1 , BX924 S4/S3/S2 , BX920 S4/S3/S2 , BX922 S2 , BX620 S6

ハードウェアクロックの設定の詳細については、各ハードウェアのマニュアルを参照してください。

■ SATAの設定について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	BX960 S1, BX924 S2, BX922 S2

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SATA の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

BX960 S1 では以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ SATA Controller Mode を Enhanced に設定する

BX924 S2, BX922 S2 では以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ SATAAHCI Enable を Enabled に設定する
- ・ SATA RAID Enable を Disabled に設定する

ESXi 5.5 のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

なお、SATA の RAID を有効に設定すること (ソフトウェア RAID) はサポートしていません。

SATA の RAID を有効に設定しソフトウェア RAID を構成しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

■ オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU) の BIOS 設定について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	TX2540 M1, TX300 S8/S7, TX150 S8, TX200 S7, RX2520 M1, RX500 S7, RX350 S8/S7, RX300 S8/S7, RX200 S8/S7

● 概要

オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)はサポートしていません。

オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)を利用しないための BIOS の設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

対象機種でオンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)を利用しないために、以下の BIOS の設定を行ってください。

- ・ Onboard SAS/SATA (SCU) を Disabled に設定する

ESXi 5.5 のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

本設定を行うと、対象機種のオンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)で内蔵ディスクは利用不可となります。そのため、対象機種で内蔵ディスクを利用するには、別途 SAS アレイコントローラカードを用意してください。

■ BX924 S4 / BX924S3 / BX920 S4 / BX920 S3 の BIOS 設定について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	BX924 S4/S3, BX920 S4/S3

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SAS/SATA の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

RAID カードを増設して利用する場合、以下の BIOS の設定が必要です。

- ・ Onboard SAS/SATA (SCU) を Disabled に設定する

オンボード SAS/SATA コントローラに内蔵ストレージを接続して利用する場合、以下の BIOS の設定が必要です。

対象機種：BX924 S4/S3, BX920 S3

- ・ Onboard SAS/SATA (SCU) を Enabled に設定する
- ・ SAS/SATA OpROM を Intel RSTe に設定する

対象機種：BX920 S4

- ・ Onboard SAS/SATA (SCU) を Enabled に設定する
- ・ SAS/SATA OpROM を Enabled に設定する
- ・ SAS/SATA Driver を Intel RSTe に設定する

ESXi 5.5 のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

なお、SAS/SATA の RAID を有効に設定すること（ソフトウェア RAID）はサポートしていません。

SAS/SATA の RAID を有効に設定しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

■ CX270 S1 / CX250 S1 の BIOS 設定について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	CX270 S1 / CX250 S1

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SCU/SAS の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

サーバノードのディスクを利用する場合、以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ Disable SCU devices を Disabled に設定する
- ・ Onboard SAS Oprom を INTEL RSTe に設定する

なお、SCU/SAS の RAID を有効に設定すること（ソフトウェア RAID）はサポートしていません。

SCU/SAS の RAID を有効に設定しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

以下のオプションを増設し、RAID 構成のディスクを利用する場合、以下の BIOS 設定が必要です。

品名	型名	対象機種
SAS アレイコントローラカード	PY-SR2L2 / PYBSR2L2	CX270 S1
SAS アレイコントローラカード	PY-SR2C2 / PYBSR2C2	
SAS アレイコントローラ拡張ボード	PY-SRD08A / PYBSRD081A	CX250 S1

- ・ Disable SCU devices を Enabled に設定する
- ・ Launch Storage OpROM を Enabled に設定する

ESXi 5.5 のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

■ CX270 S2 / CX250 S2 の BIOS 設定について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	CX270 S2, CX250 S2

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SCU の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ South Bridge Configuration

Disable SCU devices を enabled に設定する

ESXi 5.5 のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

なお、SCU の RAID を有効に設定すること（ソフトウェア RAID）はサポートしていません。

SCU の RAID を有効に設定しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

■ TX2560 M2/M1 ならびに、RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2530 M2/M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -

vSphere	対象機種
5.5 Update 2 5.5 Update 3	TX2560 M2/M1, RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2530 M2/M1

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SATA の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

以下の BIOS の設定が必要です。

- ・ Advanced / SATA Configuration

SATA Mode を AHCI に設定する

- ・ SATA Controller Configuration

SATA Controller を Enabled に設定する

SATA Mode を AHCI Mode に設定する

ESXi 5.5 Update 2 以降のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

なお、SATA の RAID を有効に設定すること（ソフトウェア RAID）はサポートしていません。

SATA の RAID を有効に設定しソフトウェア RAID を構成しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

対象機種で内蔵ディスクを利用するには、別途 SAS アレイコントローラカードを用意してください。

■ CX2570 M2/M1 ならびに CX2550 M2/M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -

vSphere	対象機種
5.5 Update 2 5.5 Update 3	CX2570 M2/M1, CX2550 M2/M1

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SATA の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

以下の BIOS の設定が必要です。

- ・ SATA Mode を AHCI Mode に設定する

ESXi 5.5 Update 2 以降のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

なお、SATA の RAID を有効に設定すること（ソフトウェア RAID）はサポートしていません。

SATA の RAID を有効に設定しソフトウェア RAID を構成しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

■ BX2580 M2/M1, BX2560 M2/M1 の BIOS 設定について

vSphere	対象機種
5.5 Update 2 5.5 Update 3	BX2580 M2/M1 BX2560 M2/M1

● 概要

ESXi 5.5 でサポートするために、SATA の BIOS 設定を行う必要があります。

● 詳細・対策・手順

RAID カードを増設して内蔵ストレージを接続する場合、以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ SATA Controller を Disabled に設定する

オンボード SATA コントローラに内蔵ストレージを接続する場合、以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ SATA Controller を Enabled に設定する
- ・ SATA Mode を AHCI Mode に設定する

なお、BX2580 M2 はオンボード SATA コントローラで利用可能な内蔵ストレージがありません。

RAID カードを増設してご利用ください。

ESXi 5.5 Update 2 以降のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

なお、SATA の RAID を有効に設定すること（ソフトウェア RAID）はサポートしていません。

SATA の RAID を有効に設定しソフトウェア RAID を構成しても、ESXi からは RAID 構成として認識されません。

■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3/v5 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定について

vSphere	対象機種
5.5 Update 2 5.5 Update 3	TX2560 M2/M1, RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2530 M2/M1, BX2580 M2/M1, BX2560 M2/M1, CX2570 M2/M1, CX2550 M2/M1

● 概要

対象機種の PRIMERGY においては、COD Enable の設定により性能に影響する場合があります。

COD Enable を Enabled に設定している場合は、変更が必要です。

● 詳細・対策・手順

インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台や E5-26xx v5 番台の CPU を搭載した PRIMERGY で、COD Enable の設定により、性能に影響する場合があります。以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ COD Enable を Auto もしくは Disabled に設定する

■ RX600 S6 の EVC モードの使用

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	RX600 S6

● 概要

RX600 S6 の EVC モードを使用する場合 BIOS の設定が必要です。

● 詳細・対策・手順

以下の BIOS 設定が必要です。

- ・ AES-NI Control を Enable に設定する

ESXi 5.5 のインストール前に BIOS 設定を確認し、上記の設定にしてください。

VMware Knowledge Base(KB): 1034926 に該当する既知の問題です。VMware Knowledge Base(KB) の詳細については、ヴァイエムウェア社が提供している情報を参照してください。

■ PRIMERGYでの内蔵HDD の使用

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY

● 概要

PRIMERGY の初期導入時には内蔵 HDD の RAID 構成が必要です。

● 詳細・対策・手順

HDD 初期導入時に RAID を構成する必要があります。

RAID の構成方法については、各機種のマニュアルを参照してください。

■ SAN Boot の使用

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種 ※CX270 S2/S1, CX250 S2/S1 は対象外

● 概要

SAN Boot を使用する場合、サポート対象のファイバーチャネル拡張カードが必要です。

● 詳細・対策・手順

SAN Boot 可能なファイバーチャネル拡張カードについては、『システム構成図』の ETERNUS 編を参照してください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

なお、以下のファイバーチャネル拡張カードも SAN Boot 可能です。

SAN Boot 可能なファイバーチャネル拡張カード
PG-FC203 / PG-FC203L / PGBFC203 / PGBFC203L, PG-FC204 / PG-FC204L / PGBFC204 / PGBFC204L, PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022 , PG-FC205 / PG-FC205L / PGBFC205 / PGBFC205L, PG-FC206 / PG-FC206L / PGBFC206 / PGBFC206L, PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L, PG-292B / PG-292BL / PGB292B / PGB292BL

■ マルチノードサーバの SAN Boot 利用制限

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	CX270 S2/S1, CX250 S2/S1

● 概要

対象機種では SAN Boot を使用できません。

● 詳細・対策・手順

対象機種では SAN Boot 以外の方法で ESXi を起動してください。

■ vSphere Auto Deploy 使用時の内蔵ディスク利用制限

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

vSphere Auto Deploy を使用してターゲットサーバを構築する場合は、ターゲットサーバでは内蔵ディスクを使用できません。

● 詳細・対策・手順

vSphere Auto Deploy を使用する環境を構築する場合、ディスクアレイ装置を用意してください。

■ vSphere Auto Deploy 使用時の vCenter Server Appliance の利用制限

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

vSphere Auto Deploy を使用してターゲットサーバを構築する場合は、vCenter Server Appliance の一部機能を使用できません。

● 詳細・対策・手順

vSphere Auto Deploy を使用する環境を構築する場合、vCenter Server Appliance の以下の機能は使用できません。

- ・ DHCP 機能
- ・ TFTP 機能
- ・ vSphere Auto Deploy 機能

■ CX270 S2 / CX250 S2 の BIOS について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	CX270 S2, CX250 S2

● 概要

CX270 S2 および CX250 S2 において ESXi を利用する場合、4A27 版以降の BIOS を適用してください。

● 詳細・対策・手順

4A27 版より古い BIOS を適用した状態で、以下のオプションを利用する際、BIOS で Above 4G Decoding を Enable に設定すると、動作が不安定になる場合があります。4A27 版以降の BIOS を適用してください。

品名	型名	対象機種
Dual port LANカード(10GBASE-T)	PY-LA252 / PYBLA252L	CX270 S2 / CX250 S2
Dual port LANカード(10GBASE)	PY-LA242 / PYBLA242L	CX270 S2 / CX250 S2
LAN拡張ボード(10Gbps)	PY-LAD12A / PYBLAD121A	CX250 S2

■ 使用できない PRIMERGY 本体の LAN コネクタ

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	TX1330 M1, TX1320 M1, RX100 S7, TX140 S2

● 概要

PRIMERGY 本体の LAN コネクタの制限

● 詳細・対策・手順

対象機種の PRIMERGY において、以下に示す PRIMERGY 本体の LAN コネクタは使用できません。

PRIMERGY	使用できない LAN コネクタ
TX1330 M1	Standard LAN コネクタ
TX1320 M1	Standard LAN コネクタ
RX100 S7	標準 LAN コネクタ
TX140 S2	Standard LAN コネク

本体の LAN コネクタを使用する場合、Shared LAN コネクタをご利用ください。

LAN コネクタの位置は、それぞれ、以下の資料を参照してご確認ください。

PRIMERGY	資料名称
TX1330 M1	『はじめにお読みください-PRIMERGY Server TX1330 M1』
TX1320 M1	『はじめにお読みください-PRIMERGY Server TX1320 M1』
RX100 S7	『はじめにお読みください-PRIMERGY Server RX100 S7』
TX140 S2	『はじめにお読みください-PRIMERGY Server TX140 S2』

■ PRIMERGY サーバに搭載する内蔵ストレージについて

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ESXi が動作する PRIMERGY サーバでは、BC-SATA や SAS タイプの HDD、もしくは種類を問わず SSD の使用を推奨します。

● 詳細・対策・手順

ESXi が動作する PRIMERGY サーバでは、性能の観点から BC-SATA や SAS タイプの HDD、もしくは種類を問わず SSD の使用を推奨します。

■ PRIMERGY サーバに搭載するハードディスクについて

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ESXi は「セクターサイズ：512e」の HDD をサポートしていません。

● 詳細・対策・手順

ESXi では「セクターサイズ：512n」の HDD を使用してください。

詳しくは、次に示す Knowledge Base をご参照ください。

<http://kb.vmware.com/kb/2091600>

なお、HDD を選択する際は、以下に示す URL から、システム構成図一覧の 分類：ハードウェア一覧 を参照してください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

ハードウェア一覧の「【オプション編】」→「F：内蔵ストレージ」を参照すると HDD が確認できます。

各 HDD の[備考]欄を参照し、「セクターサイズ：512n」の記載がある HDD を選択してください。

■ SAS コントローラカード を利用する場合について

vSphere	対象機種
5.5 Update 2 5.5 Update 3	TX2560 M1, RX2560 M1, RX2540 M1, RX2530 M1, RX1330 M1

● 概要

SAS コントローラカードを利用する場合の留意事項。

● 詳細・対策・手順

以下の SAS コントローラカードを利用する場合、専用のドライバが必要です。

品名	型名
SAS コントローラカード	PY-SC3FA/ PYBSC3FA/ PYBSC3FAB

対象のドライバが同梱されている下記カスタムイメージを利用して ESXi をインストールしてください。

Title	Version
Fujitsu Custom Image ESXi 5.5 Update 2	321.1.2456374

なお、ESXi 5.5 Update 3 では、提供するカスタムイメージやオフラインバンドルに専用のドライバが同梱されているため、この対処は不要です。

■ ESXi 5.5 Update 3b 以降を利用する場合の留意事項

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ESXi 5.5 Update 3b 以降と vCenter Server は以下の組み合わせで使用してください。

ESXi バージョン	vCenter Server バージョン
ESXi 5.5 Update 3b	vCenter Server 5.5 Update 3b 以降
ESXi 5.5 Update 3b + ESXi550-201608001 以降	vCenter Server 5.5 Update 3e 以降

● 詳細・対策・手順

● ESXi 5.5 Update 3b を使用する場合

ESXi 5.5 Update 3b で、SSLv3 の脆弱性に対応するため、SSLv3 が無効化されました。

これにより、vCenter Server の 5.5 Update 3b より前のバージョンでは、ESXi 5.5 Update 3b 以降を管理することができなくなりました。

vCenter Server をご利用の場合は、以下を行う前に必ず vCenter Server を 5.5 Update 3b 以降にアップグレード/アップデートしてください。

- ・ インストールイメージ「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」以降を利用した、ESXi 5.5 Update 3b 以降の追加
※ インストールイメージについては「2.2 インストールメディアの入手」を参照してください。
- ・ オフラインバンドル「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」以降を利用して、ESXi を 5.5 Update 3b 以降にアップグレード/アップデート
※ オフラインバンドルについては「5.1.3 オフラインバンドルの適用」を参照してください。

詳細は以下のヴァイエムウェア社「Knowledge Base」を参照してください。

VMware Knowledge Base(KB) : 2140304

<http://kb.vmware.com/kb/2140304>

● ESXi 5.5 Update 3b + パッチ「ESXi550-201608001」以降を使用する場合

vCenter Server 5.5 Update 3e より、TLS 1.2 がサポートされました。

TLS 1.2 を使用するためには、vCenter Server 5.5 Update 3e 以降にアップグレード/アップデートしてください。

3.1.2 インストール時の制限事項／注意事項

ESXi 5.5 のインストール時の制限事項／注意事項について説明します。

■ ディスクアレイ装置の接続

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ESXi 5.5 をサーバの内蔵ディスクにインストールする場合、ディスクアレイ装置(ETERNUS、ストレージブレード、ハードディスクキャビネット 等)を接続しないでください。

● 詳細・対策・手順

ディスクアレイ装置への誤ったインストールを防止するため、ESXi 5.5 のインストールが完了するまでディスクアレイ装置をサーバに接続しないでください。

■ 2016年1月発表ならびに2016年4月発表のPRIMERGYを利用する場合の留意事項

vSphere	対象機種
5.5 Update 3	TX1320M2, TX1330M2, TX2560M2, RX1330M2, RX2530M2, RX2540M2, RX2560M2, BX2560M2, BX2580M2

● 概要

対象機種に示す PRIMERGY で ESXi 5.5 Update 3 を利用する際には、「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 U3b Install CD」(v333-1) 以降を利用してインストールしてください。

● 詳細・対策・手順

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」(v333-1) には、対象機種に示す PRIMERGY に搭載している CPU(インテル Xeon プロセッサー E5-26xx v4/E3-12xx v5 番台)に対応する修正が含まれています。

対象機種に示す PRIMERGY に ESXi をインストールするには、「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」(v333-1) 以降を利用してください。

3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項

ESXi 5.5 のインストール後の制限事項／注意事項について説明します。

■ ディスクアレイ装置接続のパス冗長化について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ディスクアレイ装置接続を含んだシステムを構築する場合、マルチパス構成を推奨します。

● 詳細・対策・手順

ディスクアレイ装置の接続が全て切断された場合、ESXi の動作が不安定になります。そのため、富士通ではマルチパス構成を推奨しています。

■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項

vSphere	対象機種		
5.5 Update 3	<p>RX2530 M2/M1 , RX2540 M2/M1 , RX2560 M2/M1 , TX2560 M2/M1 , BX2560 M2/M1 , BX2580 M2/M1 , BX920 S4/S3 , BX924 S4/S3</p> <p>ならびに、</p> <p>次の型名の Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ / ファイバーチャネルカードを搭載した PRIMERGY 全機種</p> <table><tr><th>型名</th></tr><tr><td>PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012 / PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L / PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L / PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L / PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022 / PG-FCD201 / PGBFCD201 / PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L / PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L / PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L / PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022 / PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122</td></tr></table>	型名	PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012 / PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L / PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L / PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L / PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022 / PG-FCD201 / PGBFCD201 / PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L / PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L / PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L / PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022 / PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122
型名			
PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012 / PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L / PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L / PY-LA3B2 / PYBLA3B2 / PYBLA3B2L / PY-CND02 / PYBCND021 / PYBCND022 / PG-FCD201 / PGBFCD201 / PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L / PY-FC201 / PYBFC201 / PY-FC201L / PYBFC201L / PY-FC202 / PYBFC202 / PY-FC202L / PYBFC202L / PY-FC221 / PYBFC221 / PYBFC221L / PY-FC222 / PYBFC222 / PYBFC222L / PY-FCD02 / PYBFCD021 / PYBFCD022 / PG-FCD202 / PGBFCD202 / PGBFCD2022 / PY-FCD12 / PYBFCD121 / PYBFCD122			

● 概要

以下のカスタムイメージを使用して構築した ESXi 5.5 Update 3 を利用する際、対象機種に示す Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ / ファイバーチャネルカードを利用する場合、専用のドライバを適用する必要があります。「● 詳細・対策・手順」に従い、アップデートバンドルを適用してください。

- ・「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」(v333-1) によるインストール
- ・「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」(v333-1) のオフラインバンドル適用

なお、対象機種に掲載していない特定のコンバージド・ネットワーク・アダプタ / ファイバーチャネルカードを利用している場合は、インストールイメージやオフラインバンドルで提供されるドライバを使用するため、アップデートバンドルの適用は不要です。

● 詳細・対策・手順

以下に従ってアップデートバンドルを適用してください。

- 対象機種で示した PRIMERGY 機種 ならびに Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ / ファイバーチャネルカードを利用している場合
以下のアップデートバンドルをダウンロードしてください。

- ・ Update Bundle for Fujitsu Custom Image ESXi 5.5 Update3 (for Emulex Controllers)
Version (Date) : 330.3 (29/04/2016)

<http://support.ts.fujitsu.com/Download/Showdescription.asp?SoftwareGUID=2E0248FF-BE06-437F-A491-8ADB0CD81A07>

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」を参照して、以下のファイルを適用してください。

Fujitsu-ELXupdate-ESXi5.5-v330-3-offline_bundle.zip

- 対象機種以外の場合

([表 1]で示すオンボード CNA 搭載機種以外を使用している、かつ[表 2]に示す製品を使用している)
インストールイメージやオフラインバンドルで提供されるドライバを使用するため、対処不要です。

[表 1]

オンボード CNA 搭載機種
RX2530 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2560 M2/M1, TX2560 M2/M1, BX2560 M2/M1, BX2580 M2/M1, BX920 S4/S3, BX924 S4/S3

[表 2]

品名	型名
コンバージド・ネットワーク・アダプタ拡張ボード	PG-CND201 / PGBCND201 / PGBCND2012
コンバージド・ネットワーク・アダプタ	PY-CN202 / PY-CN202L / PYBCN202 / PYBCN202L
ファイバーチャネル拡張ボード (4Gbps)	PG-FCD201 / PGBFCD201
ファイバーチャネルカード(4Gbps)	PG-FC202 / PGBFC202 / PG-FC202L / PGBFC202L

■ Qlogic 製 ファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項

vSphere	対象機種						
5.5 Update 3	<p>次の型名の Qlogic 製 ファイバーチャネルカードを搭載した PRIMERGY 全機種</p> <table> <tr> <th>型名</th><th>品名</th></tr> <tr> <td>PY-FC321 PYBFC321</td><td>ファイバーチャネルカード(16Gbps)</td></tr> <tr> <td>PY-FC322 PYBFC322</td><td>Dual port ファイバーチャネルカード(16Gbps)</td></tr> </table>	型名	品名	PY-FC321 PYBFC321	ファイバーチャネルカード(16Gbps)	PY-FC322 PYBFC322	Dual port ファイバーチャネルカード(16Gbps)
型名	品名						
PY-FC321 PYBFC321	ファイバーチャネルカード(16Gbps)						
PY-FC322 PYBFC322	Dual port ファイバーチャネルカード(16Gbps)						

● 概要

以下のカスタムイメージを使用して構築した ESXi 5.5 Update 3 を利用する際、対象機種に示す Qlogic 製 ファイバーチャネルカードを利用する場合、専用のドライバを適用する必要があります。

- ・「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」(v333-1) によるインストール
 - ・「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」(v333-1) のオフラインバンドル適用
- 「● 詳細・対策・手順」に従い、アップデートバンドルを適用してください。

● 詳細・対策・手順

以下のアップデートバンドルをダウンロードしてください。

- ・ Update Bundle for Fujitsu Custom Image ESXi 5.5 Update3 (for QLE269x Controllers)

<http://support.ts.fujitsu.com/Download/Showdescription.asp?SoftwareGUID=A293A02A-D2D0-492E-9FBF-8E7D68A8B0F3>

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」を参照して、以下のファイルを適用してください。

Fujitsu-ESXi55-QL E269x-offline_bundle.zip

■ テンポラリ領域の設定

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

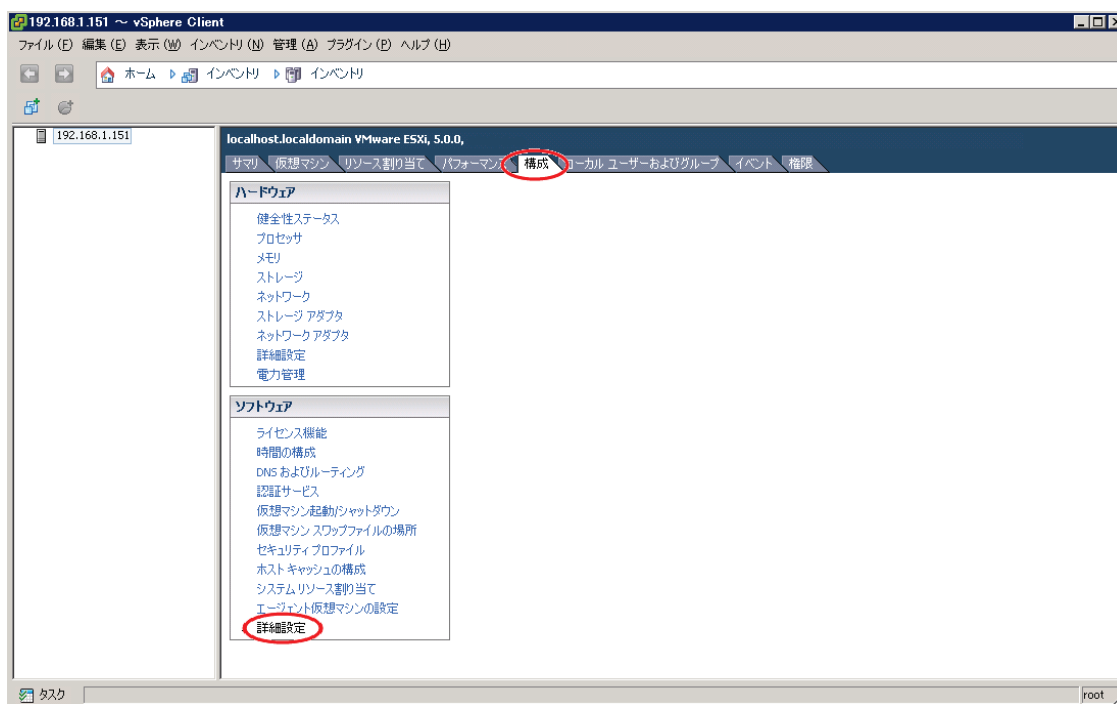
● 概要

テンポラリ領域を設定します。

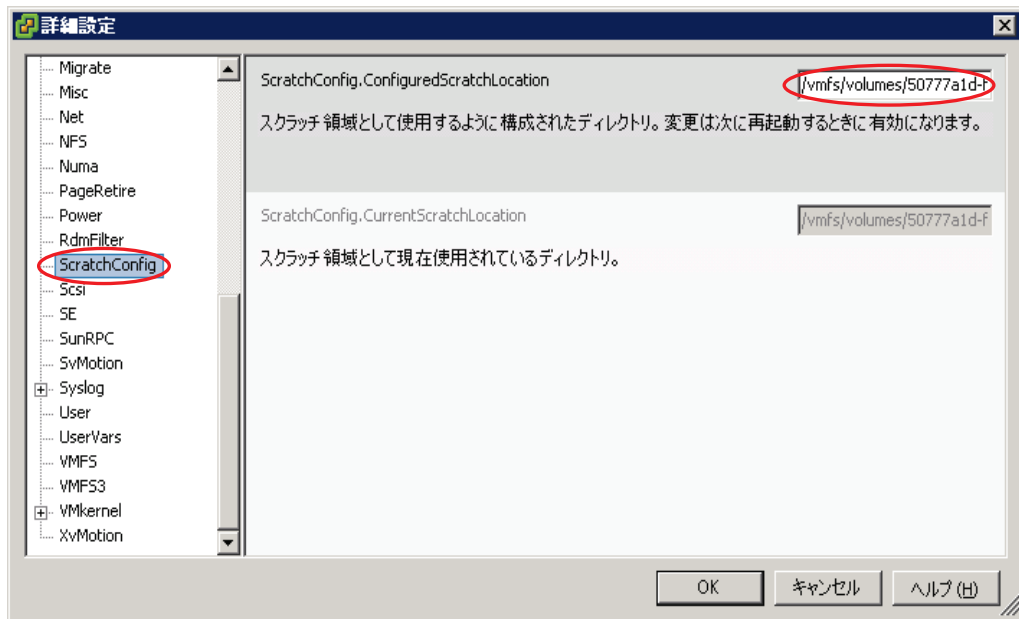
● 詳細・対策・手順

ESXi は、テンポラリ領域としてスクラッチパーティションを使用します。また、この領域は syslog の格納場所としても使用されます。以下の操作で スクラッチパーティションが設定されているか確認し、設定されていない場合は設定してください。

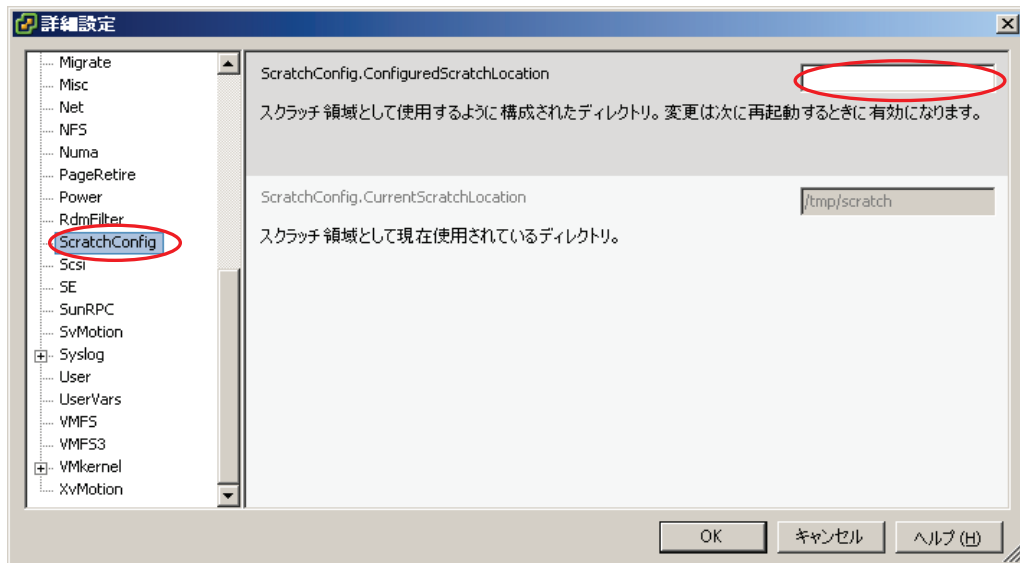
- (1) ESXi 5.5 をインストールしたサーバに、vSphere Client で接続し、root でログインします。ログイン後、[構成] の [詳細設定] を選択します。



- (2) 以下の [詳細設定] の画面で「ScratchConfig」を選択します。「ScratchConfig.ConfiguredScratchLocation」フィールドに値が入力されていることを確認します。



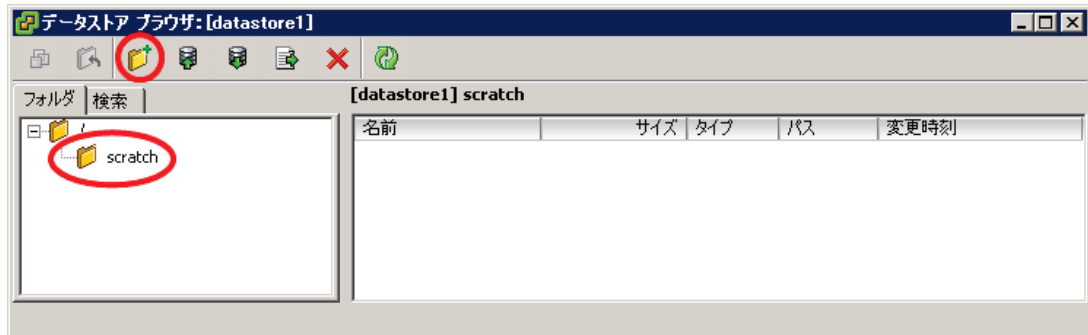
上図のように「ScratchConfig.ConfiguredScratchLocation」フィールドに 既に値が入力されている場合、スクラッチパーティションは設定されています。そのため、手順 (3) 以降の操作は不要です。



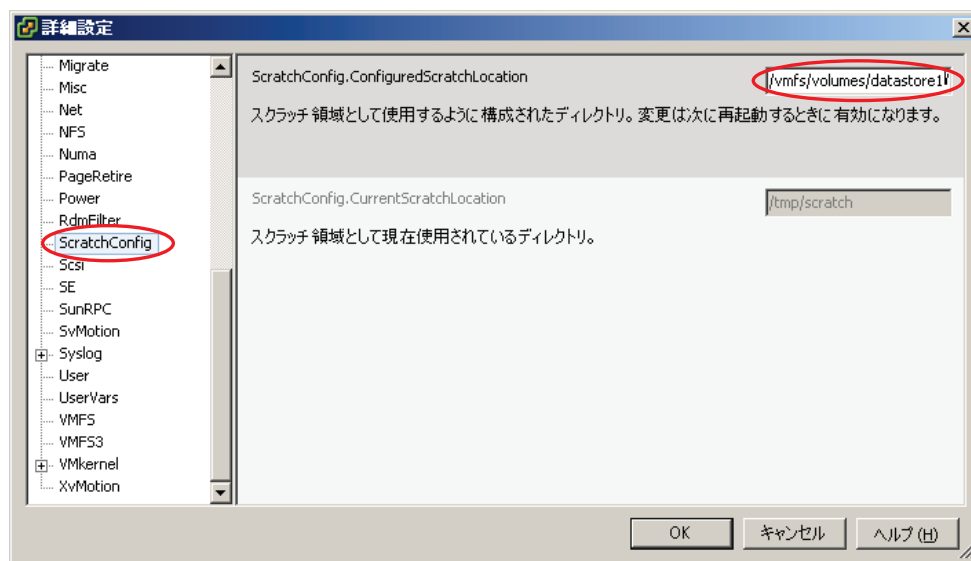
上図のように「ScratchConfig.ConfiguredScratchLocation」フィールドに値が入力されていない場合は、手順 (3) 以降の操作で、テンポラリ領域で使用するディレクトリをデータストア上に設定してください。

- (3) テンポラリ領域で使用するディレクトリをデータストア上に作成します。共有ディスクをご使用になる場合は、共有ディスクのデータストアを作成した後、サーバごとに異なるディレクトリを設定してください。ここではテンポラリ領域で使用するディレクトリを datastore1 内の"scratch"としています。

vSphere Client の [構成] の [ストレージ] から datastore1 のデータストア ブラウザを表示します。データストアブラウザの [新規フォルダの作成] 機能を使用し、scratch ディレクトリを作成します。



- (4) vSphere Client の [構成] の [詳細設定] を選択し、[詳細設定] の画面で [ScratchConfig]を選択します。
「ScratchConfig.ConfiguredScratchLocation」フィールドに、テンポラリ領域で使用するディレクトリパスを入力します。以下の画面では、手順 (3) で作成した[datastore1] の " scratch" を指定しています。
変更後、[OK] を選択し、画面を終了します。「ScratchConfig.ConfiguredScratchLocation」フィールドの値は、
” /vmfs/volumes/<データストア名>/<ディレクトリ名>” の形式で入力します。



- (5) ESXi 5.5 を再起動します。

■ PCIe SSD を搭載する場合について

vSphere	対象機種
5.5	TX300 S8, RX600 S6, RX500 S7, RX350 S8, RX300 S8/S7, RX200 S8/S7

● 概要

PCIe SSD を PRIMERGY に搭載する場合の留意事項

● 詳細・対策・手順

以下の PCIe SSD を PRIMERGY に搭載する場合、別途ドライバの適用が必要です。

品名	型名
PCIe SSD-365GB (※1)	PY-SD0APA2, PYBSD0APA2
PCIe SSD-785GB	PY-SD07PA2, PYBSD07PA2
PCIe SSD-1.2TB	PY-SD12PA2, PYBSD12PA2

※1 : RX500 S7 は対象外

ドライバの入手・適用方法の詳細は ServerView Suite ServerBooks DVD(Manual) もしくは下記 URL より、「VMware 向け ioMemory VSL ユーザーガイド」を参照してください。

<http://ip.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/svsdvd/additional-info.html>

■ コンバージド・ネットワーク・アダプタ (PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L) を搭載する場合について

vSphere	対象機種
5.5 Update 1	RX200 S8, RX300 S8, RX4770 M1

● 概要

コンバージド・ネットワーク・アダプタ を PRIMERGY に搭載し、ESXi 5.5 Update 1 で利用する場合の留意事項

● 詳細・対策・手順

以下のコンバージド・ネットワーク・アダプタを PRIMERGY に搭載し、ESXi 5.5 Update 1 で利用する場合、専用のドライバを適用する必要があります。

品名	型名
コンバージド・ネットワーク・アダプタ	PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L

以下のアップデートバンドルをダウンロードしてください。

- ・ Update Bundle for Fujitsu Custom Image ESXi 5.5 Update1

Version (Date) : 311.1 (30/06/2014)

<http://support.ts.fujitsu.com/Download/Showdescription.asp?SoftwareGUID=4D34D1C8-4C8E-4C9C-88AD-43AD8377DCEF>

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」を参照して、以下のファイルを適用してください。

Fujitsu-ELXupdate-ESXi5.5.update01-v311-1-offline_bundle.zip

■ RX4770 M1 の時刻について

vSphere	対象機種
5.5 Update 1, 5.5 Update 2 5.5 Update 3	RX4770 M1

● 概要

RX4770 M1 で ESXi を利用している環境で、まれに正しい時刻とずれる場合があります。

● 詳細・対策・手順

RX4770 M1 で ESXi を利用すると、NTP が停止して時刻がずれる場合があります。

システム時間の参照元として、TSC (Time Stamp Counter) 及び、

ACPI PM Timer (Advanced Configuration and Power Interface Power Management Timer) を無効化し、

HPET (High Precision Event Timer) を利用することで事象発生 of 未然防止が可能です。

VMware Knowledge Base(KB) : 2096163 に該当する既知の問題です。VMware Knowledge Base(KB) の詳細や、HPET を利用する方法は、以下に示す URL からヴィエムウェア社が提供している情報を参照してください。

<http://kb.vmware.com/kb/2096163>

3.2 その他のコンポーネントのインストールおよび環境設定

その他のコンポーネントのインストールおよび環境設定について説明します。

3.2.1 vCenter Server の構築について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

vCenter Server の構築について。

● 詳細・対策・手順

vCenter Server を構築する場合、vCenter Server のシンプル インストール オプションを使用して、単一のホストマシンに vCenter Single Sign On、vCenter Inventory Service、vCenter Server、Web Client を一緒にインストールすることを推奨します。

3.2.2 vCenter Server 5.5 のデータベースについて

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

vCenter Server のデータベースに Oracle 11.2.0.3、Oracle 12.1.0.1 を使用する場合はパッチの利用制限。

● 詳細・対策・手順

Oracle 11.2.0.3 または Oracle 12.1.0.1 を利用する場合は、必ず対処済みパッチをご利用ください。

Oracle	問題が発生するパッチ	対処済みパッチ
Oracle 11.2.0.3	Oracle 11.2.0.3 Patch 10 以降、 Patch 18 以前	Oracle 11.2.0.3 Patch 19 以降
Oracle 12.1.0.1	Oracle 12.1.0.1(Patch 未適用) 以降、 Oracle Bundle Patch 12.1.0.1.11 以前	Oracle Bundle Patch 12.1.0.1.12 以降

VMware Knowledge Base(KB) : 2039874 に該当する既知の問題です。VMware Knowledge Base(KB) の詳細については、以下に示す URL からヴァイエムウェア社が提供している情報を参照してください。

<http://kb.vmware.com/kb/2039874>

3.2.3 vSphere Client と Web Client

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

vSphere Client と Web Client の構築について。

● 詳細・対策・手順

vCenter Server を利用する環境では、vSphere Client と Web Client 両方を利用可能な環境を構築することが必要です。

vSphere 5.5 で新たに追加された機能を利用するには、Web Client が必要です。また、ESXi に直接アクセスして操作したり、Update Manager を利用するには、vSphere Client が必要です。

4. アップグレード

この章では、VMware vSphere 5.5 のアップグレードに関する前提条件と注意事項を説明しています。
目的のアップグレードに合わせて、注意事項を参照してください。

4.1 VMware 製品のアップグレード

ESXi 5.5 へのアップグレード、エディションのアップグレードについて説明します。

4.1.1 ESXi 5.5 へのアップグレード

ESXi 5.5 へのアップグレードについて説明します。

■ ライセンスのアップグレード方法

vSphere 4 から vSphere 5 へのアップグレードには、ライセンスのアップグレードが必要です。

ライセンスのアップグレード手順は、以下のドキュメントを確認してください。

ヴェイムウェア社公開の My VMware 操作ガイド

http://www.vmware.com/files/jp/pdf/support/VMware_License_Support_Manual.pdf

■ ESXi 5.5 のソフトウェアの入手方法

ESXi 5.5 のインストールメディアは、「2.2 インストールメディアの入手」を参照して入手してください。

■ ESXi 5.5 のアップグレード方法

ESXi 5.5 にアップグレードする場合は、アップグレード対象のリリースノートおよび「Documentation Center」の『vSphere のアップグレード』を参照してください。

また、SupportDesk 契約者は、『vSphere 5 注意事項』も参照してください。

■ ESXi 5.X から ESXi 5.5 にアップグレードする際に必要な手順について

ESXi 5.x から ESXi 5.5 にアップグレードする場合、事前に vSphere CLI で下記の手順を実行してください。

- 以下のカスタムイメージを利用する場合

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD」

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Install CD」

- (1) vSphere CLI を使用してコマンドを実行します。

- (a) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。

- (b) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。

```
> cd bin
```

- (c) 以下のコマンドで現在適用している lsiprovider の確認を行います。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>  
software vib list
```

実行結果から、LSIPProvider(英大文字含む) もしくは lsiprovider(英小文字のみ) いずれかの適用を確認します。

- (d) 以下のコマンドで LSIPProvider もしくは lsiprovider を削除します。

- (c) で確認した結果が、LSIPProvider(英大文字含む) の場合、以下のコマンドを実行してください。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>  
software vib remove -n LSIPProvider
```

- (c) で確認した結果が、lsiprovider(英小文字のみ) の場合、以下のコマンドを実行してください。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>  
software vib remove -n lsiprovider
```

- (2) ESXi を再起動します。

- 以下のカスタムイメージを利用する場合

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Install CD」

「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD」 (File type: iso のファイル)

- (1) vSphere CLI を使用してコマンドを実行します。

- (a) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。

- (b) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。

```
> cd bin
```

- (c) 以下のコマンドで現在適用している lsipprovider の確認を行います。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib list
```

実行結果から、LSIPProvider(英大文字含む) もしくは lsipprovider(英小文字のみ) いずれかの適用を確認します。実行結果の一覧に lsipprovider(英小文字のみ) が出力された場合、以降の手順は不要です。

アップグレードを実施してください。

LSIPProvider(英大文字含む) が出力された場合、(d) の手順を行ってください。

- (d) 以下のコマンドで LSIPProvider を削除します。

(c) で確認した結果が、LSIPProvider(英大文字含む) の場合、以下のコマンドを実行してください。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib remove -n LSIPProvider
```

- (2) ESXi を再起動します。

■ アップグレード後の対処について

「3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項」を確認して、ご利用の環境に該当する場合は対処してください。

4.1.2 vCenter Server 4.1 から vCenter Server 5.5 へのアップグレード

vCenter Server 4.1 から vCenter Server 5.5 へのアップグレードについて説明します。

■ VMware vSphere 5 へアップグレードする場合の注意事項

● 概要

VMware vSphere 4.1 の環境を VMware vSphere 5 の環境へアップグレードする場合、vCenter Server 4.1 を vCenter Server 5.5 へアップグレードすると、vCenter Server で管理している ESX 4.1 や ESXi 4.1 が異常終了 (PSOD) することがあります。

● 詳細・対策・手順

vCenter Server 4.1 を vCenter Server 5.5 へアップグレードする場合には、vCenter Server で管理している ESX 4.1 や ESXi 4.1 を、事前に 4.1 Update 1 へアップデートしてください。

VMware Knowledge Base(KB): 2009586 に該当する既知の問題です。VMware Knowledge Base(KB) の詳細については、ヴァイムウェア社が提供している情報を参照してください。

4.1.3 エディションのアップグレード

VMware vSphere 5 および vCenter Server 5 のエディションを、アップグレードする場合の注意事項について説明します。

既存のライセンスキーを新しいライセンスキーに置き換えることで、エディションがアップグレードされます。新しいライセンスキーに置き換えることで、使用できる機能範囲が拡張されるため、ESXi および vCenter Server を新たにインストールする必要はありません。

また、既存のライセンスキーは使用できませんのでライセンスキーを vCenter Server で管理している場合は、既存のライセンスキーを削除してください。

4.2 ゲストOS のアップグレード

ゲスト OS のアップグレードの詳細については、各 OS のドキュメントを参照してください。

4.3 その他のコンポーネントのアップグレード

その他のコンポーネントのアップグレードについて説明します。

4.3.1 その他のコンポーネントのアップグレードの入手方法

ライセンスを取得することで、VMware 製品をダウンロードすることが可能です。

その他のコンポーネントを以下のヴィエムウェア社ダウンロードサイトより入手してください。

<https://my.vmware.com/web/vmware/downloads> (英語版)

<https://my.vmware.com/jp/web/vmware/downloads> (日本語版)

4.3.2 その他のコンポーネントのアップグレード方法

その他のコンポーネントをアップグレードする場合は、アップグレード対象のリリースノート、ヴィエムウェア社「vSphere 5.5 Documentation Center」の『vSphere のアップグレード』や各コンポーネントのマニュアルを参照してください。

5. 運用と保守

この章では、VMware vSphere 5.5 の運用と保守に関する注意事項を説明しています。

5.1 ESXi 5.5 の運用と保守

ESXi 5.5 の運用と保守の注意事項について説明します。

5.1.1 ESXi 5.5 Update 3 の適用

ESXi 5.5 を利用するにあたり、ESXi 5.5 Update 3b 以降をご利用ください。

ESXi 5.5 や ESXi 5.5 Update 1、ESXi 5.5 Update 2 において、次の問題が発生する場合があります。

- ・ サーバ状態監視が正常に行われない
ServerView Operations Manager、ServerView ESXi CIM Provider、および ServerView RAID Manager を用いたサーバの状態監視が、正常に行われないことがあります。
- ・ ESXi の操作ができなくなる
ServerView ESXi CIM Provider の障害により、inode が枯渇してしまい、vSphere Client や Web Client、SSH での ESXi の操作が行えなくなることがあります

ESXi 5.5 Update 3b において、これらの問題が修正されました。ESXi 5.5 や ESXi 5.5 Update 1、ESXi 5.5 Update 2 をご使用の場合は、ESXi 5.5 Update 3b へアップデートしていただくか、ESXi 5.5 Update 3b を新規インストールしてください。

5.1.2 パッチの適用

ESXi 5.5 の安定稼働を図るために最新パッチを適用してください。

適用するパッチについては、SupportDesk-Web のパッチ情報を参照してください。

https://eservice.fujitsu.com/supportdesk/vmware/download/VI3_down.html

注) SupportDesk-Web を参照するためには、SupportDesk 契約が必要です。

ESXi 5.5 のパッチ適用方法については、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」もしくはグレイムウェア社「vSphere 5.5 Documentation Center」の以下のドキュメントを参照してください。

『vSphere のアップグレード』

『vSphere 5.5 CLI Documentation』

以下に示すパッチは、富士通が提供するインストールイメージに、同梱してあります。そのため、ご利用のインストールイメージによっては、パッチを適用する必要はありません。

■ 各インストールイメージに同梱されているパッチ

パッチ	Title	Version
ESXi550-201404020	Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD ※ File type: iso のファイル	301.1.1746974
ESXi550-201407001	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Install CD	312.1.1892794
ESXi550-201502001	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Install CD	321.1.2456374
ESXi550-201601001	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD (v333-1)	333.1.3343343
ESXi550-201612001	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Install CD (v334-1)	334.1.4722766

5.1.3 オフラインバンドルの適用

オフラインバンドルとは、富士通のサーバ向けにパッチやドライバと CIM Provider をまとめたものです。オフラインバンドルを適用することにより、最新のインストールイメージを用いてインストールした状態と同等の環境にできます。オフラインバンドルの適用には Update Manager もしくは vSphere CLI を利用できます。アップデートを実施する場合は、必ずオフラインバンドルを利用してください。

以下より、ご利用になる ESXi 5.5 にあわせて、オフラインバンドルを入手してください。

● ESXi 5.5 Update 3

以下より「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」をダウンロードしてください。

<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55U3B-FUJITSU&productId=353>

※ ESXi 5.5 Update 3 向けには、v334-1 のオフラインバンドルが公開されています。

● ESXi 5.5 Update 2

以下より「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Offline Bundle」をダウンロードしてください。

<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55U2-FUJITSU&productId=353>

● ESXi 5.5 Update 1

以下より「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Offline Bundle」をダウンロードしてください。

<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55U1-FUJITSU&productId=353>

● ESXi 5.5

以下より「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD」をダウンロードしてください。

<https://my.vmware.com/web/vmware/details?downloadGroup=OEM-ESXI55GA-FUJITSU&productId=353>

※ 同一名称でふたつのファイルが公開されていますが、File type: zip のファイルをダウンロードしてください。

なお、オフラインバンドルには、パッチを同梱している場合があります。そのため、適用するオフラインバンドルによっては、パッチを適用する必要はありません。

■ 各オフラインバンドルに同梱されているパッチ

ご利用になるバージョン	Title	Version	同梱するパッチ
ESXi 5.5	Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD ※ File type: zip のファイル	301.1.1746974	ESXi550-201404020
ESXi 5.5 Update 1	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Offline Bundle	312.1.1892794	ESXi550-201407001
ESXi 5.5 Update 2	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Offline Bundle	321.1.2456374	ESXi550-201502001
ESXi 5.5 Update 3	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle (v333-1)	333.1.3343343	ESXi550-201601001
	FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle (v334-1)	334.1.4722766	ESXi550-201612001

入手したオフラインバンドルは、お客様の元で保持し、紛失しないようにご注意ください。

詳細は「2.2 インストールメディアの入手」の 重要 を確認してください。

オフラインバンドルの適用方法については、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」 もしくは
ヴェムウェア社 「vSphere 5.5 Documentation Center」 の以下のドキュメントを参照してください。

『vSphere のアップグレード』

『vSphere 5.5 CLI Documentation』

■ ESXi 5.5 の オフラインバンドルを適用する際に必要な手順について

vSphere	対象機種
5.5 5.5 Update 1 5.5 Update 2 5.5 Update 3	サポート対象の PRIMERGY 全機種

● 概要

ESXi 5.5 のオフラインバンドルを適用する場合は、vSphere CLI を使用して詳細・対策・手順にあるコマンドを実行する必要があります。

● 詳細・対策・手順

ESXi 5.5 のオフラインバンドルを適用する場合は、事前に vSphere CLI で下記の手順を実行してください。

● 以下のオフラインバンドルを利用する場合

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 3b Offline Bundle」

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 2 Offline Bundle」

(1) vSphere CLI を使用してコマンドを実行します。

- (a) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。
- (b) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。
`> cd bin`
- (c) 以下のコマンドで現在適用している lsiprovider の確認を行います。
`> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib list`
実行結果から、LSIPProvider(英大文字含む) もしくは lsiprovider(英小文字のみ) いずれかの適用を確認します。
- (d) 以下のコマンドで LSIPProvider もしくは lsiprovider を削除します。
(c) で確認した結果が、LSIPProvider(英大文字含む) の場合、以下のコマンドを実行してください。
`> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib remove -n LSIPProvider`
(c) で確認した結果が、lsiprovider(英小文字のみ) の場合、以下のコマンドを実行してください。
`> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib remove -n lsiprovider`

(2) ESXi を再起動します。

● 以下のオフラインバンドルを利用する場合

「FUJITSU Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 Update 1 Offline Bundle」

「Fujitsu Custom Image for VMware ESXi 5.5.0 GA Install CD」(File type: zip のファイル)

(1) vSphere CLI を使用してコマンドを実行します。

- (a) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。
- (b) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。
`> cd bin`
- (c) 以下のコマンドで現在適用している lsiprovider の確認を行います。
`> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib list`
実行結果から、LSIPProvider(英大文字含む) もしくは lsiprovider(英小文字のみ) いずれかの適用を確認します。
実行結果の一覧に lsiprovider(英小文字のみ) が出力された場合、以降の手順は不要です。
オフラインバンドルの適用を実施してください。
LSIPProvider(英大文字含む) が出力された場合、(d) の手順を行ってください。

- (d) 以下のコマンドで **LSIPProvider** を削除します。
- (c) で確認した結果が、LSIPProvider (英大文字含む) の場合、以下のコマンドを実行してください。
- ```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib remove -n LSIPProvider
```

(2) ESXi を再起動します。

## 5.1.4 vSphere CLIによるパッチまたはドライバの適用方法

vSphere CLI 5.x は、vSphere CLI 4.1 からコマンド体系が変更されたため、パッチやドライバの適用方法も変更されています。

vSphere CLI 5.x を使用したパッチやドライバの適用は、以下の手順で実施します。

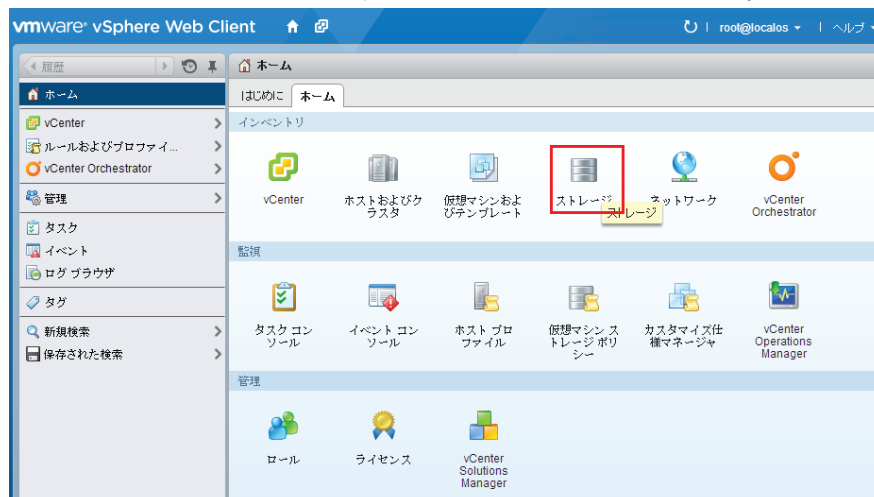
### 重要

クライアント統合プラグインがインストールされている必要があります。

- (1) Web Client を使用し、以下の通り操作します。
- (a) Web Client でパッチやドライバを適用するホストを選択し、メンテナンスモードにします。



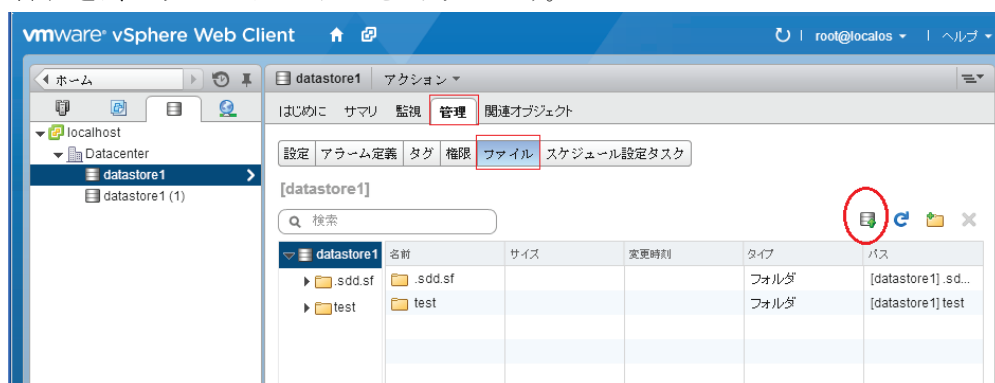
- (b) ホーム画面からストレージを選択し、データストアの参照画面を表示します。





- (c) データストアブラウザの機能を使用し、適用予定のパッチまたはドライバをアップロードします。

下図の通り、アップロードのアイコンをクリックします。



ファイル選択画面が表示されるので、アップロードするファイルを選択します。

ファイルを選択後、「開く」をクリックしアップロードします。

- (2) vSphere CLI を使用してパッチまたはドライバを適用します。

- (a) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。
- (b) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。  
`> cd bin`
- (c) 以下のコマンドでパッチまたはドライバを適用します。

パッチを適用する場合 (esxcli の update を指定)

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib update -d <アップロード先ディレクトリ>/<アップロード zip>
```

※パッチの「ESXi550-201608001」以降を適用した場合は、「5.1.5 パッチ「ESXi550-201608001」以降を適用後の追加手順」を追加で実施してください。

※パッチの「ESXi550-201803001」を適用した場合は、「5.1.8 パッチ「ESXi550-201803001」を適用後の追加手順」を追加で実施してください。

オフラインバンドルやアップデートバンドル、ドライバを適用する場合 (esxcli の install を指定)

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib install -d <アップロード先ディレクトリ>/<アップロード zip>
```

esxcli コマンドの update や install については、『vSphere のアップグレード』の「イメージ プロファイルによるホストの更新」を参照してください。

## 重要

適用において install や update の指定を誤ると、意図しない修正が適用されて、再起動後、異常終了 (PSOD) が発生する可能性があるため注意してください。

- (3) Web Client を使用し、以下の操作をします。
- (a) パッチを適用したホストを再起動します。
  - (b) ホスト のメンテナンスモードを解除します。
  - (c) データストアブラウザを表示し、アップロードしたパッチまたはドライバを削除します。



仮想マシンファイルや、vCenter Server に関連するファイルを削除しないよう注意してください。

尚、パッチやドライバが適用されたかは vSphere CLI にて確認できます。

- (a) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。
- (b) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。  
    > cd bin
- (c) vSphere CLI の以下のコマンドを実行し、パッチやドライバが適用されたか確認します。  
    以下のコマンドを使用し、適用した VIB のバージョンを確認してください。  
    > esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>  
        software vib list

詳細は、「vSphere 5.5 Documentation Center」の『vSphere 5.5 CLI Documentation』を参照してください。



## 5.1.5 パッチ「ESXi550-201608001」以降を適用後の追加手順

パッチ「ESXi550-201608001」以降を適用した場合、esx-ui の vib が適用されない場合があります。

esx-ui の vib を適用していないと ESXi Embedded Host Client が使用できません。

そのため、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」の手順に加え、以下の手順のとおり、vSphere CLI を使用して esx-ui の vib を適用してください。

- (1) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。

- (2) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。

```
> cd bin
```

- (3) 以下のコマンドで esx-ui の vib が適用されているか確認します。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib list | find "esx-ui"
```

・ esx-ui の vib が適用されている場合、esx-ui の vib 情報が表示されます。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib list | find "esx-ui"
```

```
esx-ui 1.2.0-3845898 VMware VMwareCertified 2016-09-06
```

・ esx-ui の vib が適用されていない場合、esx-ui の vib 情報が表示されません。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード>
software vib list | find "esx-ui"
```

- (4) esx-ui の vib が適用されていない場合は、以下のコマンドで esx-ui の vib を適用します。

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード> software vib install
-d <アップロード先ディレクトリ> / <アップロード zip> -n esx-ui
```

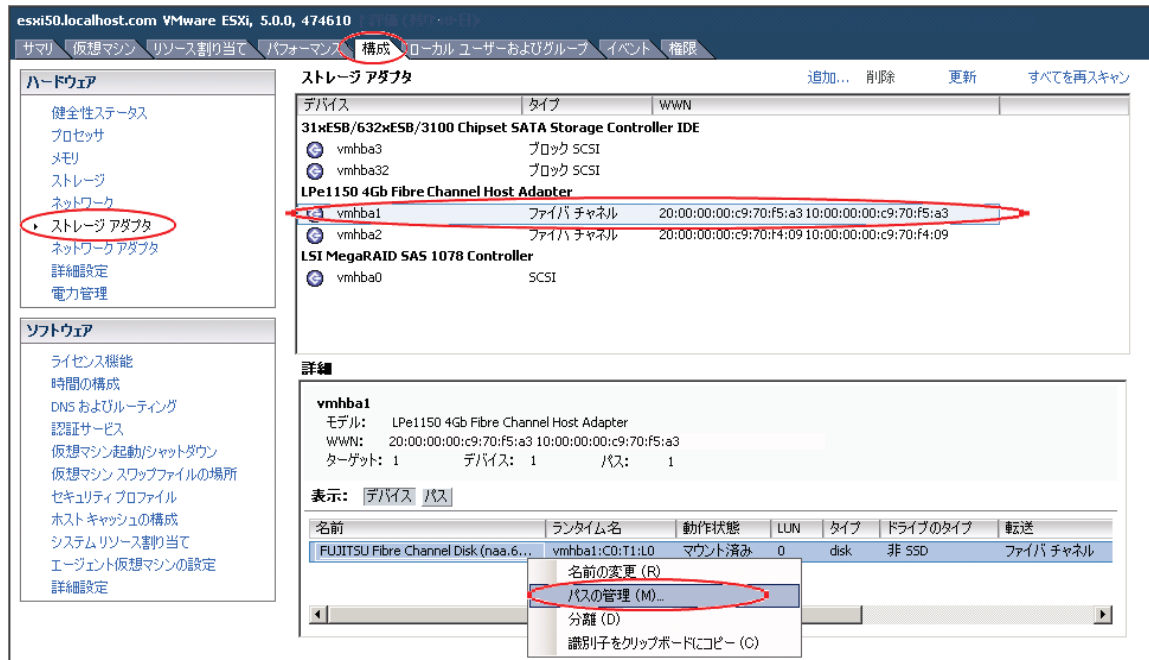
- (5) 手順(3)のコマンドを実行し、esx-ui の vib が適用されたことを確認します。

## 5.1.6 ファイバーチャネルマルチパス構成の使用

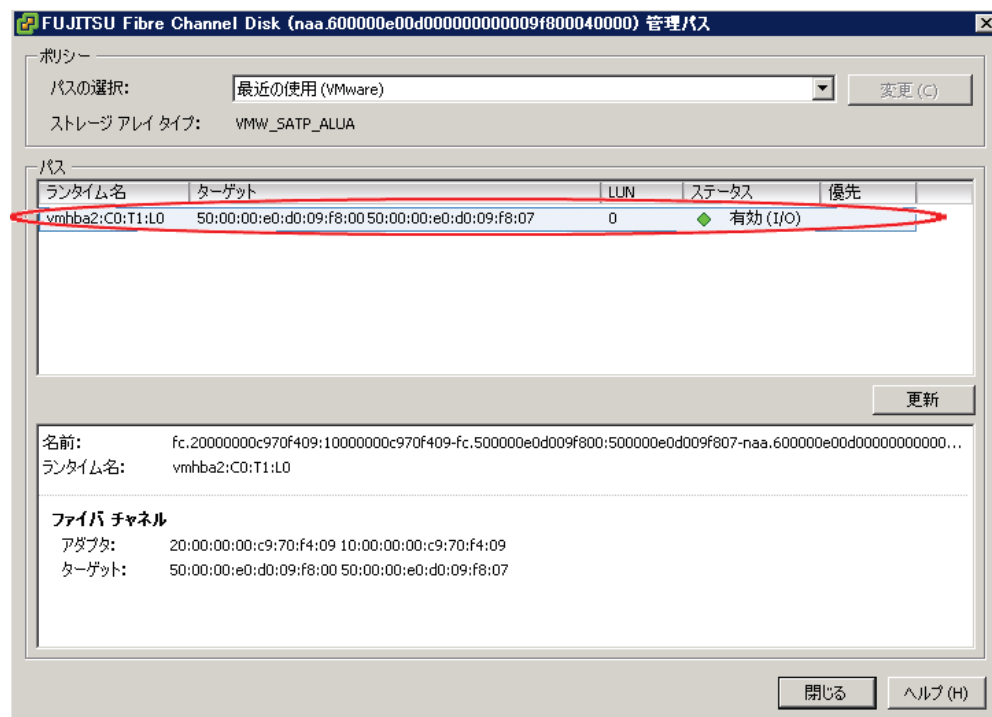
ファイバーチャネルマルチパス構成では、ESXi 5.5 起動時にパスエラーが検出できないため、マルチパスで動作していない可能性があります。vSphere Client を使用した以下の操作でパスの正常性を確認してください。問題がある場合は、ファイバーチャネル、またはストレージの状態や設定を確認してください。

注) VMware の仕様では、シングルパスで動作可能な場合は、シングルパスで正常に動作します。

- (1) vSphere Client の [構成] の [ストレージ アダプタ] 画面にて、対象のディスクを選択し、マウス右ボタンのメニューから [パス管理] を選択し、管理パス画面を表示します。



- (2) マルチパスで動作していない場合は、以下の画面のように表示されます。表示された管理パス画面でパスの表示が1本になっており、マルチパスで動作していないことを示します。



## 5.1.7 USB Flash モジュールの利用

| vSphere                                             | 対象機種                  |
|-----------------------------------------------------|-----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | USB Flash モジュールご利用の場合 |

### ● 概要

USB Flash モジュールへ ESXi 5.5 をインストールする方法について。

### ● 詳細・対策・手順

USB Flash モジュールへ、ESXi 5.5 のインストールを新たに行う場合、または、再インストールを行う場合は、「2.2 インストールメディアの入手」で入手したインストールメディアをご利用ください。

詳細な手順は、ヴァイエムウェア社提供マニュアル『vSphere のインストールとセットアップ』の "ESXi の対話形式のインストール" を参照してください。

なお、インストールメディアを利用して、インストールを新たに行った場合、または、再インストールを行った場合、USB Flash モジュール内のパーティション構成は出荷時と異なった状態になります。

現在、出荷時と同じパーティション構成にする方法がございませんので、そのままの状態をご利用ください。

ハードウェアの保守などで USB Flash モジュールを交換する場合も、ESXi の再インストールが必要になるため、パーティションの構成が出荷時と異なった状態になりますのでご注意ください。

ヴァイエムウェア社の製品マニュアルでは、インストールメディアをご利用してインストールを新たに行った、または、再インストールを行った形態の ESXi を ESXi Installable と表記しており、出荷の ESXi インストール済みの形態の ESXi を ESXi Embedded と表記しています。

ESXi Installable と ESXi Embedded では以下の異なる点があります。

#### ■ パーティション形式

##### ・ ESXi Installable

パーティション形式は GUID パーティションテーブル (GPT) となります。

##### ・ ESXi Embedded

パーティション形式はマスターブートレコード (MBR) となります。

#### ■ スクラッチパーティション

##### ・ ESXi Installable

メモリ上にスクラッチパーティションが作成されます。

##### ・ ESXi Embedded

空のローカルディスクが存在する、かつ、スクラッチパーティションが見つからない場合、空のローカルディスクがフォーマットされ、スクラッチパーティションが作成されます。

空のローカルディスクが存在しない場合、メモリ上にスクラッチパーティションが作成されます。

※メモリ上にスクラッチパーティションが作成された場合、ESXi ホストの再起動などの際にログが失われます。

「3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項」の「■ テンポラリ領域の設定」を参照し、スクラッチパーティションの設定を行ってください。

## 5.1.8 パッチ「ESXi550-201803001」以降を適用後の追加手順

パッチ「ESXi550-201803001」以降は、「投機的実行機能を持つ CPU に対するサイドチャネル攻撃」に対応した Microcode を適用することが前提です。Microcode を適用するには、2 つの方法があります。

1. サーバに BIOS を適用する方法

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/note/page33.html>

2. パッチ「ESXi550-201803001」以降を適用する方法

パッチ「ESXi550-201803001」以降を適用する方法では、「5.1.4 vSphere CLI によるパッチまたはドライバの適用方法」の手順に加え、以下の手順のとおり、vSphere CLI を使用して cpu-microcode の vib を適用してください。

- (1) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、コマンドプロンプトを起動します。
- (2) 以下のコマンドで bin フォルダに移動します。  

```
> cd bin
```
- (3) 以下のコマンドで cpu-microcode の vib が適用されているか確認します。  

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード> software vib list | find "cpu-microcode "
```

  - ・cpu-microcode の vib が適用されている場合、cpu-microcode の vib 情報が表示されます。  

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード> software vib list | find "cpu-microcode "
```

|               |                     |        |                 |            |
|---------------|---------------------|--------|-----------------|------------|
| cpu-microcode | 5.5.0-3.114.7967571 | VMware | VMwareCertified | 2018-03-26 |
|---------------|---------------------|--------|-----------------|------------|
  - ・cpu-microcode の vib が適用されていない場合、cpu-microcode の vib 情報は表示されません。  

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード> software vib list | find "cpu-microcode "
```
- (4) cpu-microcode の vib が適用されていない場合は、以下のコマンドで cpu-microcode の vib を適用します。  

```
> esxcli -s <該当 ESXi ホストの管理ネットワーク IP アドレス> -u <ユーザ名> -p <パスワード> software vib install -d <アップロード先ディレクトリ>/<アップロード zip> -n cpu-microcode
```
- (5) 手順(3)のコマンドを実行し、cpu-microcode の vib が適用されたことを確認します。

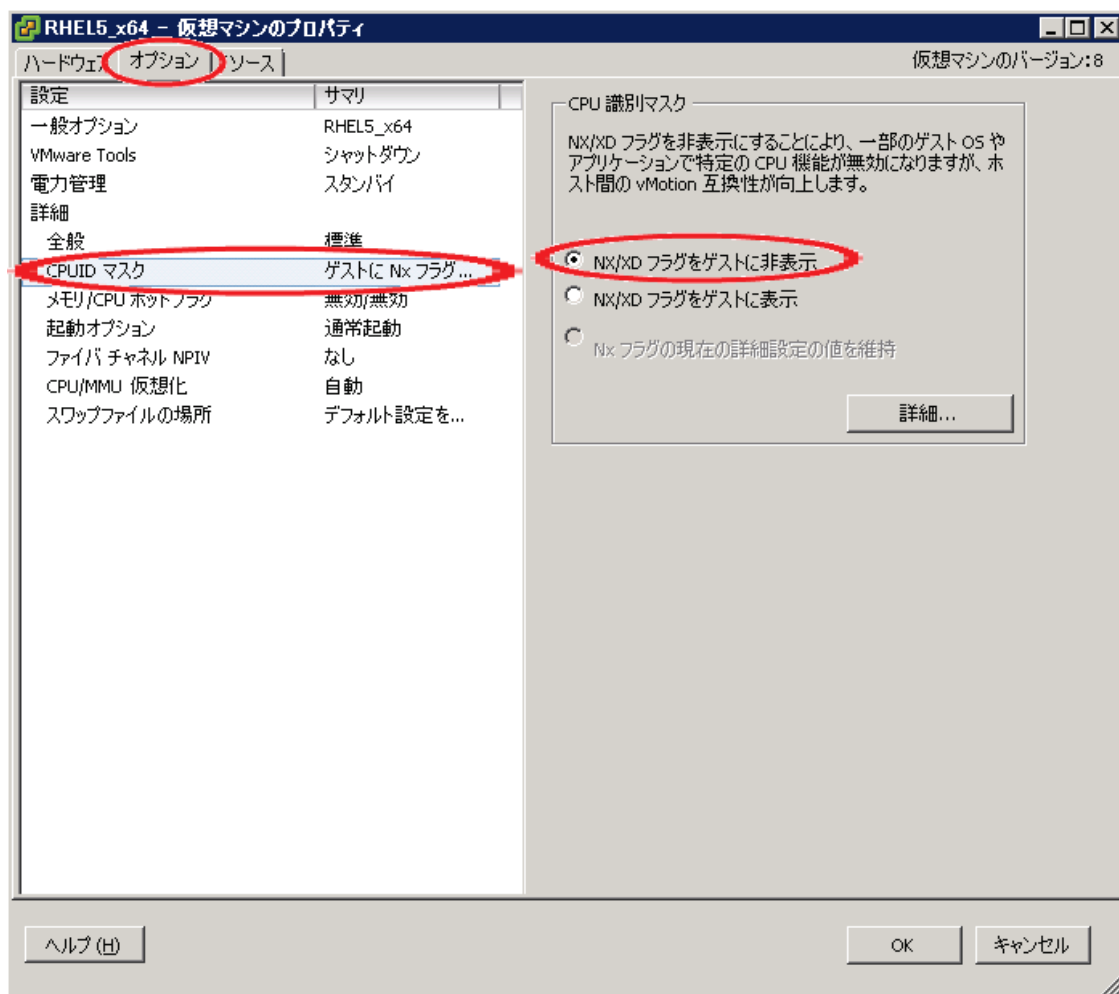
## 5.2 ゲスト OS の運用

ESXi 5.5 上でゲスト OS を運用する場合の注意事項について説明します。

### 5.2.1 Red Hat Enterprise Linux の使用

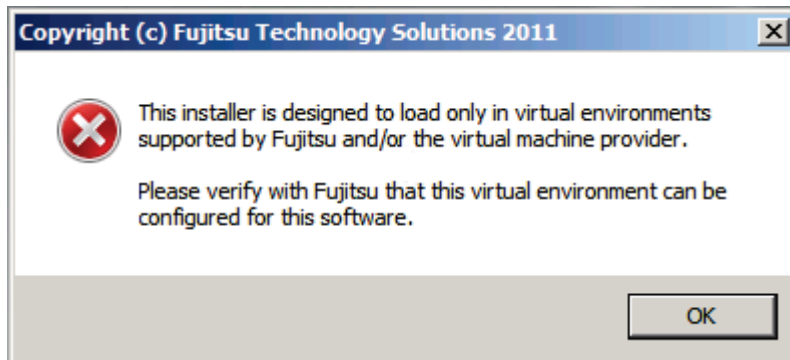
ゲスト OS で Red Hat Enterprise Linux 5 を使用する場合は、ESXi 5.5 側の機能で仮想マシンに対して、Nx フラグを隠す必要があります。vSphere Client 上で以下を設定してください。

- (1) 仮想マシンの電源を停止します。
- (2) 「仮想マシンのプロパティ」画面から [オプション] タブを選択します。
- (3) 以下の画面より、[CPUID マスク] を選択します。[CPU 識別マスク] より [NX/XD フラグをゲストに非表示] に変更します。変更後、[OK] を選択し、画面を終了します。



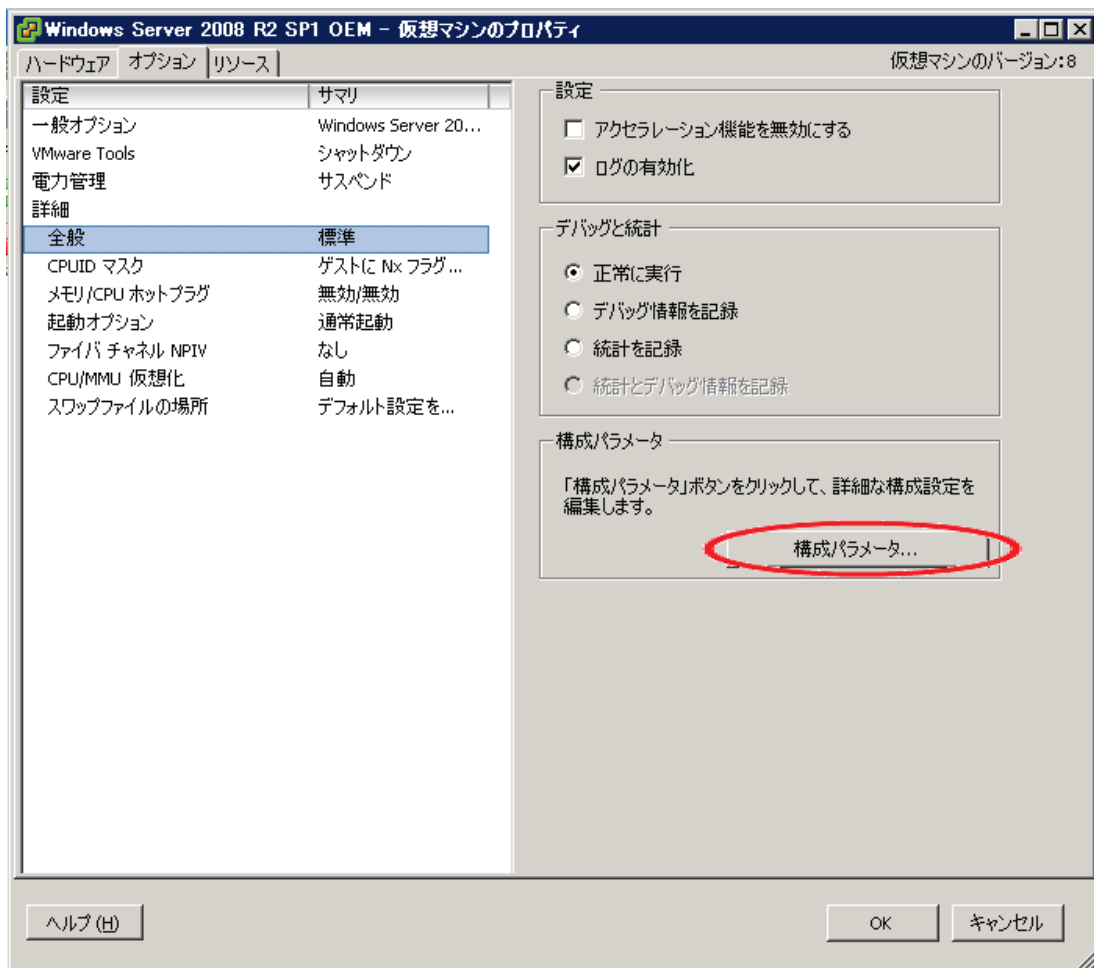
## 5.2.2 PRIMERGY 添付の Windows OS メディアの使用

PRIMERGY に添付されている Windows OS メディアを使用して、仮想マシンにインストールする場合、インストール途中で以下のエラーメッセージが出力され、インストールできない場合があります。



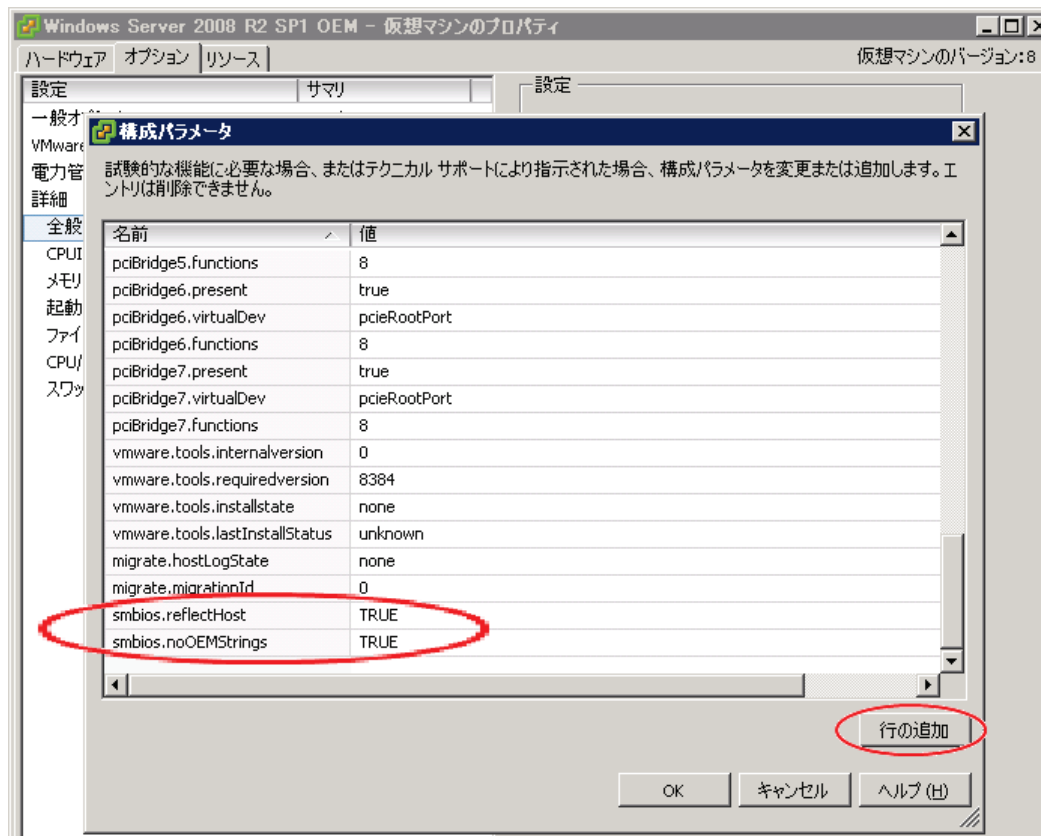
この場合、インストールの前に、vSphere Client で以下を設定してください。

- (1) 仮想マシンの電源を停止します。
- (2) 「仮想マシンのプロパティ」画面から [オプション] タブを選択します。
- (3) 以下の画面より、[全般] を選択し、[構成パラメータ]をクリックします。



- (4) [構成パラメータ] 画面が表示されます。[行の追加]をクリックし、パラメータを設定します。以下の2つのパラメータを、行追加して設定します。

| 名前                  | 値    |
|---------------------|------|
| smbios.reflectHost  | TRUE |
| smbios.noOEMStrings | TRUE |



- (5) 追加後、[OK] を選択し、[構成パラメータ] 画面を終了します。続けて、[OK] を選択し、「仮想マシンのプロパティ」画面を終了します。
- (6) 以上の設定完了後、ゲスト OS をインストールしてください。

### 5.2.3 ゲストOSにおけるダンプ採取

以下のゲスト OS では、ダンプ採取できない操作があります。

| ゲストOS                    | ダンプ採取できない操作                            |
|--------------------------|----------------------------------------|
| Red Hat Enterprise Linux | NMI スイッチ操作によるダンプ採取<br>Netdump によるダンプ採取 |
| Windows                  | NMI スイッチ操作によるダンプ採取                     |

### 5.2.4 ゲストOSでのWSFCの使用

ゲスト OS での WSFC(Windows Failover Clustering Service)および MSCS(Microsoft Cluster Service)の使用には特定のサポート条件が存在します。サポート条件の詳細は「SupportDesk-Web」ドキュメントの『WSFC のサポート条件』を参照してください。(「SupportDesk-Web」を参照するためには、SupportDesk 契約が必要です。)

## 5.3 その他のコンポーネントの運用

### 5.3.1 vSphere FT

PRIMERGY で vSphere FT 機能を使用するには、以下の条件を満たす必要があります。

- ・ vSphere FT 機能をサポートする機種であること。
- ・ 指定された版数の BIOS が適用されていること。

vSphere FT 機能をサポートする機種と BIOS の版数については、『サポート版数一覧表 (PRIMERGY 機種別)』をご確認ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/vmware/>

> VMware (ヴィエムウェア)

> 参考資料

> VMware のサポート情報

> VMware 動作確認情報

> VMware ESXi がサポートする PRIMERGY 製品一覧



## 6. 制限事項

この章では、富士通が使用を制限している内容を説明します。

### 6.1 ESXi 5.5

ESXi 5.5 の制限事項について説明します。

#### 6.1.1 ESXi 5.5 の機能制限

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

##### ● 概要

ESXi 5.5 の一部機能は使用できません。

##### ● 詳細・対策・手順

制限としている ESXi 5.5 の機能について、以下に説明します。

| 項目                 | 制限事項                                                                                                          |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| iSCSI              | IPv6 による iSCSI 接続はサポートしていません。                                                                                 |
|                    | iSCSI boot 機能はサポートしていません。                                                                                     |
| DirectPath I/O     | DirectPath I/O 機能はサポートしていません。                                                                                 |
| SR-IOV             | SR-IOV 機能はサポートしていません。                                                                                         |
| 健全性ステータス           | ハードウェアの健全性ステータス機能はサポートしていません。                                                                                 |
| ESXi Shell         | 富士通サポート製品のインストールや設定以外の操作は、サポートしていません。                                                                         |
| Software FCoE Boot | FCoE Boot はサポートしていません。                                                                                        |
| SNMP               | SNMP はサポートしていません。<br>SNMP 機能を使用した場合、sfcbd や hostd が異常終了することが確認されており、現在問題が解決されていないため、2014/8/28 の改版をもって制限としました。 |

## 6.1.2 USB デバイス

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

USB デバイスの使用制限

### ● 詳細・対策・手順

ESXi 5.5 およびゲスト OS から USB デバイスを使用することはサポートしていません。

また、iRMC のリモートストレージ機能で接続された機器は、サーバ側では、USB 接続機器として認識されますので使用できません。

ただし、以下の PRIMERGY 機種については、ESXi 5.5 において 以下の USB デバイス(iRMC のリモートストレージ機能を除く)を使用できます。(以下のいずれの場合でもゲスト OS からの USB デバイスの利用は対象外です。)

| 機種                                                                                                                                                                                                                                                                         | USB デバイス      |       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------|
|                                                                                                                                                                                                                                                                            | CD/DVD ドライブ装置 | キーボード |
| TX2560 M2/M1, TX2540 M1, TX1330 M2/M1,<br>TX1320 M2/M1,<br>TX300 S8/S7, TX200 S7, TX150 S8, TX140 S2<br>RX4770 M2/M1, RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1,<br>RX2530 M2/M1, RX2520 M1, RX1330 M2/M1,<br>RX600 S6, RX500 S7, RX350 S8/S7,<br>RX300 S8/S7, RX200 S8/S7/6, RX100 S8/S7 | ○ (*)         | ○     |
| BX2580 M2/M1, BX2560 M2/M1,<br>BX960 S1, BX924 S4/S3/S2,<br>BX922 S2, BX920 S4/S3/S2, BX620 S6,<br>CX2570 M2/M1, CX2550 M2/M1,<br>CX270 S2/S1, CX250 S2/S1                                                                                                                 | ○             |       |
| TX300 S6, TX200 S6,<br>RX600 S5/S4, RX300 S6                                                                                                                                                                                                                               | ×             |       |

○ : サポート可、× : サポート不可

(\*) ESXi 5.5 のインストール時、または Data cloning Wizard(DeW)による ESXi ホストのバックアップリストア時のみに使用を制限します。

USB デバイスを使用する場合は、PRIMERGY に USB デバイスを接続した状態で PRIMERGY を起動してください。  
また、USB デバイスを取り外す場合は、ESXi 5.5 を停止し PRIMERGY の電源を落としてから、USB デバイスを取り外してください。

## 6.1.3 UEFI モード

| vSphere                                             | 対象機種                                |
|-----------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | UEFI モードを利用可能な、サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

UEFI モードで、ESXi 5.5 を使用することをサポートしていません

### ● 詳細・対策・手順

ESXi 5.5 を使用する場合には、インストール前に Boot メニューから Legacy モード(BIOS モード)に設定してください。

## 6.2 ゲストOS

ESXi 5.5 上でゲスト OS を使用する場合の制限事項について説明します。

### 6.2.1 ゲスト OS からのシリアルポート・パラレルポートの使用

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

ゲスト OS からのシリアルポート(オンボード)およびパラレルポート(オンボード)の使用制限

### ● 詳細・対策・手順

ゲスト OS からのシリアルポートの使用は以下のアプリケーションでの利用のみをサポートします。

・ PowerChute Business Edition v9.1.1

※ アプリケーションの利用にあたり、使用方法やサポート状況(対応する vSphere のバージョン/アップデートや利用可能な機種など)をご確認ください。

ゲスト OS からのパラレルポートの使用はサポートしていません。

### 6.2.2 仮想マシンのEFIの使用

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

仮想マシンの EFI の使用制限

### ● 詳細・対策・手順

仮想マシンのファームウェアに EFI を選択した場合、EFI boot のみをサポートします。

## 6.3 その他のコンポーネント

その他のコンポーネントの制限事項について説明します。

### 6.3.1 各コンポーネントの機能制限

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

#### ● 概要

富士通が使用を制限しているコンポーネントがあります。

#### ● 詳細・対策・手順

VMware vSphere 5.5 の各コンポーネントが提供する機能のうち、富士通が制限としている機能について、以下に説明します。

| コンポーネント                               | 機能                        | 制限事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| vCenter Server                        | vCenter Orchestrator      | サポート範囲は vCenter Orchestrator 機能の操作に限りです。お客様が作成したワークフローのデバッグ、性能チューニング、および コンサルティングはサポート対象外です。                                                                                                                                                                                                                                                       |
|                                       | vCloud Hybrid Service     | vCloud Hybrid Service はサポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                                       | Qlogic 社製 vCenter Plug-in | Qlogic 社製 vCenter Plug-in(QConvergeConsole Plug-in for VMware vCenter)は、サポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                |
| vSphere Management Assistant          | 全般                        | 富士通でサポートする製品のマニュアル、およびヴァイエムウェア社のマニュアルに記載されていない 操作は、サポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| vSphere CLI                           | 全般                        | 富士通でサポートする製品のマニュアル、およびヴァイエムウェア社のマニュアルに記載されていない 操作は、サポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| Ruby vSphere Console                  | 全般                        | 富士通でサポートする製品のマニュアル、およびヴァイエムウェア社のマニュアルに記載されていない 操作は、サポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| vSphere PowerCLI                      | 全般                        | 富士通でサポートする製品のマニュアル、およびヴァイエムウェア社のマニュアルに記載されていない 操作は、サポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| vCenter Server Appliance              | 全般                        | 富士通でサポートする製品のマニュアル、およびヴァイエムウェア社のマニュアルに記載されていない 操作は、サポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| vCenter Operations Manager Foundation | 全般                        | <p>vCenter Operations Manager (製品版) の簡易体験版として位置づけられます。ご利用にあたっては、実際の環境で利用可能な機能を確認し、操作可能な範囲でご利用ください。なお、利用可能な機能や操作可能な範囲は明確に定義されていません。また、製品版と機能差がありますが、具体的な違いに関して、ヴァイエムウェア社より情報が公開されていません。</p> <p>例えば、以下のような違いがありますが、ドキュメント等に情報がありません。</p> <p>例) グループ機能</p> <p>Foundation : 「手動」のみ設定可能</p> <p>製品版 : 指定した条件で「自動」でメンバーを更新可能</p> <p>予めご了承のうえ、ご利用ください。</p> |
|                                       |                           | <p>vCenter Operations Manager Foundation 用のマニュアルはありません。</p> <p>vCenter Operations Manager (製品版) のマニュアルを参考にしてください。</p>                                                                                                                                                                                                                              |

| コンポーネント                               | 機能       | 制限事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| vCenter Operations Manager Foundation | スコア (数値) | 環境の状態をスコアとして数値で表示する機能がありますが、スコアの数値を算出する方法は、ヴァイエムウェア社より情報が公開されていません。<br>このため、以下のようなスコアの数値に関するコンサルティングはサポート対象外です。<br>例) スコアの数値が 70 から 72 に変化しました。理由を教えてください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| vSphere App HA                        | 全般       | vSphere App HA はサポートしていません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| Big Data Extensions                   | 全般       | サポート範囲は、Big Data Extensions Plug-in for vSphere Web Client の操作に限ります。<br>Big Data Extensions Command-Line Interface、および、MapReduce ジョブの実行などの Hadoop の操作はサポート対象外です。<br>ただし、マニュアルに記載されている Big Data Extensions 2.2 から 2.3 以降へのアップグレード手順に限り、Big Data Extensions Command-Line Interface の操作をサポートします。<br><br>以下において日本語の使用をサポートしていません。<br>・ Big Data Extensions Plug-in for vSphere Web Client 上からの入力<br>以下は Big Data Extensions 1.0 においてのみ日本語の使用をサポートしていません。<br>・ Big Data Extensions Plug-in for vSphere Web Client 上で表示・選択する vCenter Server のオブジェクト名(クラスタ名、リソース名等)<br><br>Big Data Extensions 1.0 から Big Data Extensions 2.0 へのアップグレードはサポート対象外です。 |

## 6.3.2 vSphere DPM

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

Wake on LAN による vSphere DPM をサポートしていません。

### ● 詳細・対策・手順

vSphere DPM を実現する方式として、IPMI および Wake on LAN の 2 つの方式がありますが、Wake on LAN による vSphere DPM をサポートしていません。

## 6.3.3 vSphere Auto Deploy

| vSphere                                             | 対象機種                 |
|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

vSphere Auto Deploy を利用するにあたり、導入の事前準備および制限事項があります。

### ● 詳細・対策・手順

以下の制限事項/留意事項を考慮して、設計および環境構築をしてください。

- vSphere Auto Deploy を構成するソフトウェアに関する条件は以下の通りです。
  - ・ TFTP サーバ機能は、富士通製品「SystemcastWizard Professional」V5.1L10 以降（以下 ScwPro と表記します）をサポートします
  - ・ DHCP サーバは、Windows Server の DHCP サーバ機能をサポートします
  - ・ 障害時の調査資料採取のため以下のコンポーネントを設定してください

- vSphere ESXi Dump Collector
- vSphere Syslog Collector

- 以下のサーバに関する動作要件の詳細は、ヴァイエムウェア社 提供マニュアル『vSphere のインストールとセットアップ』を参照してください。
  - ・ vCenter Server
  - ・ vSphere Auto Deploy
  - ・ vSphere ESXi Dump Collector
  - ・ vSphere Syslog Collector
- サーバ構成について
  - ・ ScwPro サーバは、Auto Deploy サーバおよび DHCP サーバとは異なる物理サーバまたは仮想マシン上に構築する必要があります。
  - ・ ScwPro の機能の有無により、Auto Deploy サーバと DHCP サーバの同居可・不可が異なります。下記を確認の上、サーバを用意してください。
    - TFTP サーバ以外の機能を使用する場合
 

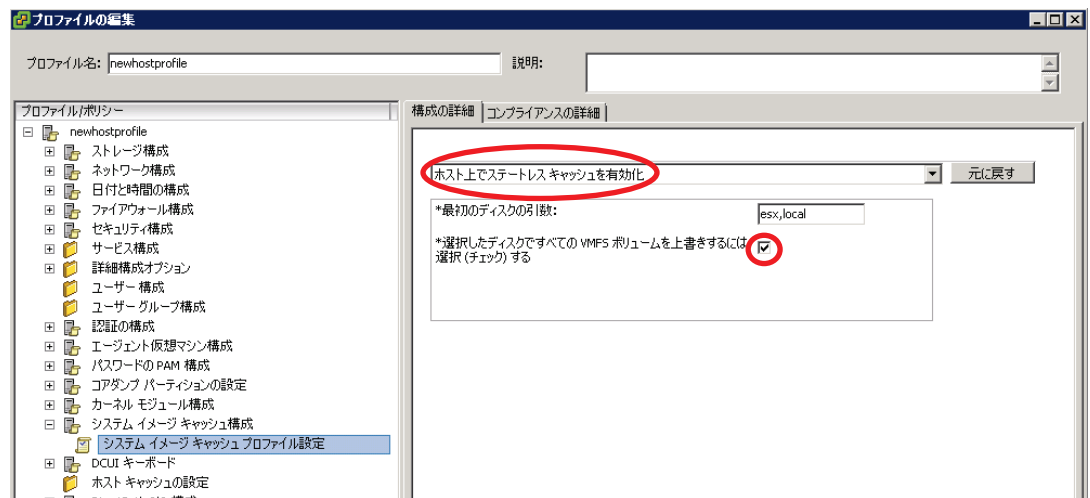
Auto Deploy サーバと DHCP サーバは同じ物理サーバまたは仮想マシンに同居できません。それぞれ別の物理サーバまたは仮想マシン上に構築してください。
    - TFTP サーバ以外の機能を使用しない場合
 

Auto Deploy サーバと DHCP サーバは同じ物理サーバまたは仮想マシンに同居することが可能です。
- vSphere Auto Deploy のターゲットサーバと、ScwPro のターゲットサーバは別管理としてください。
- vSphere Auto Deploy を利用するにあたり、ScwPro の 自動登録モード は利用しないでください。
- vSphere Auto Deploy によるイメージ展開中は、ScwPro によるサーバのバックアップ / リストアをサポートしていません。
- ScwPro によるバックアップ / リストアは、以下の機能がインストールされている物理サーバのみサポートしています。
  - ・ vCenter Server
  - ・ vCenter Inventory Service
  - ・ vCenter Single Sign On
  - ・ Web Client
  - ・ vSphere Auto Deploy
  - ・ vSphere ESXi Dump Collector
  - ・ vSphere Syslog Collector
  - ・ vSphere Authentication Proxy
- Stateful Installs の機能を利用する場合の制限事項/留意事項は以下の通りです。
  - ・ USB Flash モジュールをインストール先にすることは未サポートです。
  - ・ インストール先に指定するハードディスクは必ず初期化してください。

- ディスクアレイ装置を使用する場合の留意事項（VMFS の上書きについて）は以下の通りです。

Stateless Caching や Stateful Installs の機能を利用するには、プロファイルの編集画面の "システムイメージキャッシュプロファイルの設定" を編集します。"システムイメージキャッシュプロファイルの設定" で、ホストのハードディスクを使用するよう、次の 2 項目のいずれかを選択した場合、VMFS を上書きするかチェックボックスが表示されます。

- ・ ホスト上でステートレス キャッシュを有効化
- ・ ホスト上でステートフル インストールを有効化



チェックボックスにチェックをすると、VMFS が上書きされます。

明示的に VMFS を上書きする以外は、チェックボックスのチェックを付けないでください。

- Stateless Caching の機能を設定しターゲットサーバが cache を使用して起動した時、vCenter Server のインベントリに登録されない場合があります。ターゲットサーバが vCenter Server のインベントリに登録されないと、vSphere DRS や分散仮想スイッチへの接続など、vCenter Server を使用した機能が使用できません。ターゲットサーバが vCenter Server のインベントリに登録されていない場合には、手動で vCenter Server のインベントリに登録してください。

## 6.3.4 Storage Appliance

| vSphere                             | 対象機種                 |
|-------------------------------------|----------------------|
| 5.5<br>5.5 Update 1<br>5.5 Update 2 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

### ● 概要

Storage Appliance を利用する場合、認証済みの SAS アレイコントローラカードが必要です。

### ● 詳細・対策・手順

ご利用の PRIMERGY で利用可能な、Storage Appliance 認証済みの SAS アレイコントローラカードについては、『サポート版数一覧表 (オプション・周辺機器)』を参照してください。

### 6.3.5 VSAN利用環境での USB Flash モジュールについて

| vSphere                                      | 対象機種                 |
|----------------------------------------------|----------------------|
| 5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

#### ● 概要

VSAN 環境において USB Flash モジュールを使用する場合は、4GB 以上の USB Flash モジュールを使用してください。

#### ● 詳細・対策・手順

VSAN 環境では 2GB の USB Flash モジュールを使用できません。

4GB 以上の USB Flash モジュールを使用してください。

### 6.3.6 物理互換RDMの共有について

| vSphere                                      | 対象機種                 |
|----------------------------------------------|----------------------|
| 5.5 Update 1<br>5.5 Update 2<br>5.5 Update 3 | サポート対象の PRIMERGY 全機種 |

#### ● 概要

Windows Server Failover Clustering (Microsoft Failover Cluster) および PRIMECLUSTER 以外の環境において、仮想マシン間で物理互換 RDM を共有することはサポートしていません。

仮想マシン間で物理互換 RDM 共有することが可能な製品のサポート状況につきましては、各製品窓口にお問い合わせください。



## 改版履歴

| 項番 | 版数  | 日付         | 改版内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 備考 |
|----|-----|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1  | 初版  | 2013/12/3  | 新規作成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |
| 2  | 2 版 | 2013/12/24 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 以下の箇所に誤りがあったため修正</li> <li>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について</li> </ul> </li> <li>- 以下の箇所の体裁を修正</li> <li>6.1.2 USB デバイス</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |    |
| 3  | 3 版 | 2014/1/28  | <ul style="list-style-type: none"> <li>- RX100S8, BX924 S4/S3, BX920 S3 対応に伴い、以下を修正、追加</li> <li>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)の BIOS 設定</li> <li>■ BX924 S4 / BX924 S3 / BX920 S3 の BIOS 設定(新規追加)</li> </ul> </li> <li>3.1.2 インストール時の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について</li> </ul> </li> <li>6.1.2 USB デバイス</li> <li>- 6.4.3 vSphere Auto Deploy の記事を修正</li> <li>- カスタムイメージの公開に伴う修正</li> <li>- コピーライトに 2014 を追加</li> </ul>                                                    |    |
| 4  | 4 版 | 2014/2/18  | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 機種追加に伴い、以下を修正</li> <li>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ PRIMERGY におけるハードウェアクロックの設定</li> <li>■ SATA の設定</li> <li>■ オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)の BIOS 設定</li> <li>■ CX270 S1 / CX250 S1 の BIOS 設定(新規追加)</li> <li>■ SAN Boot の使用</li> <li>■ マルチノードサーバの SAN Boot 利用制限(新規追加)</li> <li>■ CX270 S2 / CX250 S2 の BIOS 設定(新規追加)</li> </ul> </li> <li>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について</li> </ul> </li> <li>6.1.2 USB デバイス</li> </ul>                        |    |
| 5  | 5 版 | 2014/3/18  | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 機種追加に伴い、以下を修正</li> <li>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ PRIMERGY におけるハードウェアクロックの設定</li> <li>■ BX924 S4 / BX924 S3 / BX920 S3 の BIOS 設定</li> </ul> </li> <li>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ RX100 S7, TX140 S2 の LAN コネクタ</li> </ul> </li> <li>6.1.2 USB デバイス</li> <li>- CNA 対応に伴い、以下を追加</li> <li>5.1.5 コンバージド・ネットワーク・アダプタ 利用時の注意事項</li> <li>- ゲスト間クラスタ構成サポートに伴い以下を修正</li> <li>5.2.4 ゲスト OS での WSFC の使用</li> <li>6.3.3 ゲスト OS での MSFC/MSCS の使用 [削除]</li> <li>- カスタムイメージの公開に伴う修正</li> </ul> |    |
| 6  | 6 版 | 2014/5/20  | <ul style="list-style-type: none"> <li>- ESXi5.5 Update1 対応</li> <li>- ■ PCIe SSD を搭載する場合についてを追加</li> <li>- その他、以下を修正</li> <li>- 本書の取り扱いについて</li> <li>- 6.3.1 ゲスト OS からのシリアルポート・パラレルポートの使用</li> <li>- 6.4.3 vSphere Auto Deploy</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |    |
| 7  | 7 版 | 2014/6/24  | <ul style="list-style-type: none"> <li>- vFRC サポート開始</li> <li>- 新機種追加に伴い、以下を修正</li> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU)の BIOS 設定</li> <li>6.1.2 USB デバイス</li> <li>- 以下の章を追加</li> <li>5.3 その他のコンポーネントの運用</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |

|    |      |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
|----|------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|    |      |            | 5.3.1 vSphere FT<br>■ ESXi 5.x から ESXi 5.5 にアップグレードする際に必要な手順について<br>4.1.2 vCenter Server 4.1 から vCenter Server 5.5 へのアップグレード                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 8  | 8 版  | 2014/7/29  | - 本書の表記について<br>・VSAN の説明を追記<br>- 以下の章を修正<br>・3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br>■ ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について対象の 16GB ファイバーチャネルカードを追記<br>- 以下の章を追加<br>・6.4.5 VSAN                                                                                                                                                                                                                         |  |
| 9  | 9 版  | 2014/8/28  | - 3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br>■ BIOS/ ファームウェア の適用及び設定について<br>・BIOS 設定について注意書きを追加<br>- 3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br>■ ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について<br>・RX4770 M1 と RX2520 M1 の情報を追記<br>- 6.1.1 ESXi 5.5 の機能制限<br>・SNMP Trap の制限を追記<br>- 6.1.2 USB デバイス<br>・RX4770 M1 を追加<br>- 6.4.1 各コンポーネントの機能制限<br>・Big Data Extensions について制限事項を追記<br>・vSphere Replication の制限事項を削除                 |  |
| 10 | 10 版 | 2014/9/30  | - 2.2 インストールメディアの入手<br>・5.5 Update 1 のバージョンを更新<br>- 3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br>■ PRIMERGY における CPU の設定<br>・RX1330M1, TX1330M1 を追加<br>- 5.1.1<br>・■ 各インストールイメージに同梱されているパッチ を追加<br>- 5.1.2 オフラインバンドルの適用<br>・冒頭の文章を修正<br>・5.5 Update 1 のバージョンを更新<br>- 5.1.5 コンバージド・ネットワーク・アダプタ 利用時の注意事項<br>- 6.1.1 ESXi 5.1 の機能制限<br>・SNMP Trap を SNMP に修正<br>- 6.1.2 USB デバイス<br>・RX1330M1, TX1330M1 を追加 |  |
| 11 | 11 版 | 2014/10/28 | - 1.2 利用目的ごとの参照ドキュメント<br>・パッチ適用モジュールのダウンロード URL を修正<br>- 3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br>■ ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について<br>・固定速度に 16G を追加<br>- 6.4.1 各コンポーネントの機能制限<br>・vCloud Hybrid Service の制限を追記<br>・Ruby vSphere Console の制限を追記                                                                                                                                                     |  |
| 12 | 12 版 | 2014/11/25 | - VMware vSphere 5.5 Update 2 対応<br>・5.5 Update 2 が該当する項目について 5.5 Update 2 の記載を追加<br>・5.5 Update 2 カスタムイメージの版数、容量等を追記<br>・5.5 Update 2 カスタムオフラインバンドルの版数、容量等を追記<br><br>- 以下の記事を追加<br>・3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br>■ コンバージド・ネットワーク・アダプタ（PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L）を搭載する場合について<br><br>- 以下の記事を修正<br>・商標                                                                              |  |
| 13 | 13 版 | 2014/12/16 | - 以下の記事を追加<br>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br>■ RX2540 M1 の BIOS 設定について -SATA の設定-                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |

|    |      |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  |
|----|------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|    |      |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ CX2550 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> <li>■ 使用できない PRIMERGY 本体の LAN コネクタ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ■ RX100 S7, TX140 S2 の LAN コネクタを削除し、追加</li> </ul> </li> <li>■ PRIMERGY サーバに搭載するハードディスクについて</li> </ul> <p>5.1.1 ESXi 5.5 Update 2 の適用</p> <p>- 以下の記事を修正</p> <p>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Emulex 製ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について</li> </ul> <p>6.1.2 USB デバイス</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 14 | 14 版 | 2014/12/26 | <p>- 以下の記事を修正</p> <p>6.4.5 VSAN 利用環境での USB Flash モジュールについて</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| 15 | 15 版 | 2015/1/27  | <p>- 以下の記事を修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> </ul> <p>COD Enable を Enabled に 設定する から 設定しない に変更。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |
| 16 | 16 版 | 2015/2/24  | <p>- 機種追加に伴い、以下を修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ PRIMERGY におけるハードウェアクロックの設定</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> </ul> <p>6.1.2 USB デバイス</p> <p>以下の記事追加</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ RX2530 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ BX2560 M1 の BIOS 設定</li> </ul> <p>- オプションのサポート開始に伴う記事の修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ SAN Boot の使用</li> </ul> <p>- 内蔵ストレージに関する記事の修正ならびに追加</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ディスクレスタイプの PRIMERGY の使用 を</li> <li>■ PRIMERGY での内蔵 HDD の使用 に変更</li> <li>■ PRIMERGY サーバに搭載する内蔵ストレージについて タイトル修正</li> <li>■ PRIMERGY サーバに搭載するハードディスクについて 追加その他記事追加</li> </ul> <p>- その他</p> <p>2.2 インストールメディアの入手 更新</p> <p>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ RX4770 M1 の時刻について 記事追加</li> </ul> |  |
| 17 | 17 版 | 2015/3/24  | <p>以下の記事を追加</p> <p>6.1.3 UEFI モード</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 18 | 18 版 | 2015/4/21  | <p>- 機種追加に伴い、以下を修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ RX2540 M1, RX2530 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ CX2570 M1, CX2550 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> </ul> <p>6.1.2 USB デバイス</p> <p>- オプションのサポート開始に伴う記事の修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ SAN Boot の使用 更新</li> </ul> <p>- その他</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |

|    |      |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
|----|------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|    |      |           | <p>新カスタムイメージ/オフラインバンドル対応</p> <p>2.2 インストールメディアの入手 更新</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項/注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ BX924 S4 / BX924 S3 / BX920 S4 / BX920 S3 の BIOS 設定</li> </ul> <p>4.1.1 ESXi 5.5 へのアップグレード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ESXi 5.X から ESXi 5.5 にアップグレードする際に必要な手順について</li> </ul> <p>5.1.2 パッチの適用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各インストールイメージに同梱されているパッチ</li> </ul> <p>5.1.3 オフラインバンドルの適用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各オフラインバンドルに同梱されているパッチ</li> <li>■ ESXi 5.5 の オフラインバンドルを適用する際に必要な手順について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |
| 19 | 19 版 | 2015/6/2  | <p>- 以下の修正を実施</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項/注意事項</p> <p>以下の記事を新規追加 (BIOS 設定の内容を見直し)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ RX2540 M1, RX2530 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
| 20 | 20 版 | 2015/6/12 | <p>ESXi サーバの監視・管理に関する見直しに伴う修正</p> <p>1.3 ESXi サーバの監視・管理について 追加</p> <p>他、高信頼ツールに関する記載を削除</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| 21 | 21 版 | 2015/6/30 | <p>新カスタムイメージ/オフラインバンドル (Version:321.1.2456374) 対応</p> <p>2.2 インストールメディアの入手 更新</p> <p>4.1.1 ESXi 5.5 へのアップグレード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ESXi 5.X から ESXi 5.5 にアップグレードする際に必要な手順について</li> </ul> <p>5.1.2 パッチの適用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各インストールイメージに同梱されているパッチ</li> </ul> <p>5.1.3 オフラインバンドルの適用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各オフラインバンドルに同梱されているパッチ</li> <li>■ ESXi 5.5 の オフラインバンドルを適用する際に必要な手順について</li> </ul> <p>カスタムイメージが対応する対応機種拡大に伴い、以下を修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項/注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ PRIMERGY におけるハードウェアクロックの設定</li> <li>■ TX2560M1 ならびに、RX2560M1, RX2540 M1, RX2530 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ BX2580 M1, BX2560 M1 の BIOS 設定</li> <li>■ CX2570 M1, CX2550 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> <li>■ 使用できない PRIMERGY 本体の LAN コネクタ</li> <li>■ SAS コントローラカード を利用する場合について</li> </ul> <p>6.1.2 USB デバイス</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU) の BIOS 設定 対象機種見直し</li> <li>■ CX270 S2 / CX250 S2 の BIOS 設定 追加</li> <li>■ CX270 S2 / CX250 S2 のオプションカードを利用する場合の BIOS 設定 タイトル変更</li> </ul> |  |
| 22 | 22 版 | 2015/7/28 | <p>- 機種追加に伴い、以下を修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項/注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> </ul> <p>3.1.3 インストール後の制限事項/注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Emulex 製ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について</li> </ul> <p>6.1.2 USB デバイス</p> <p>その他、以下の記事、見直し・追加</p> <p>1.3 ESXi サーバの監視・管理について</p> <p>6.3.6 物理互換 RDM の共有について</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
| 23 | 23 版 | 2015/8/25 | <p>- 以下の記事を修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5.1.7 USB Flash モジュールの利用</li> <li>・ 1.2 利用目的ごとの参照ドキュメント</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |

|    |         |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  |
|----|---------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 24 | 24<br>版 | 2015/12/15 | <p>- VMware vSphere 5.5 Update 3 対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5.5 Update 3 が該当する項目について 5.5 Update 3 の記載を追加</li> </ul> <p>インストールイメージオフラインバンドルのVUEMウェア社公開対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2.2 インストールメディアの入手</li> <li>・ 3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項</li> <li>■ コンバージド・ネットワーク・アダプタ ( PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L) を搭載する場合について</li> <li>・ 4.1.1 ESXi 5.5 へのアップグレード</li> <li>・ 5.1.2 パッチの適用</li> <li>・ 5.1.3 オフラインバンドルの適用</li> </ul> <p>その他、以下の記事の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1.2 利用目的ごとの参照ドキュメント</li> <li>・ 5.1.1 ESXi 5.5 Update 3 の適用</li> <li>・ 5.1.5 コンバージド・ネットワーク・アダプタ 利用時の注意事項</li> <li>・ 6.2.1 ゲスト OS からのシリアルポート・パラレルポートの使用</li> </ul> |  |
| 25 | 25<br>版 | 2016/1/5   | <p>- VMware vSphere 5.5 Update 3 対応 サポート機種の追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5.5 Update 3 が該当する項目について 5.5 Update 3 の記載を追加</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 26 | 26<br>版 | 2016/1/26  | <p>- 以下、記事の見直し</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ TX2560M1 ならびに、RX2560M1, RX2540 M1, RX2530 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ CX2570 M1, CX2550 M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ BX2580 M1, BX2560 M1 の BIOS 設定</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> </ul> <p>5.1.5 コンバージド・ネットワーク・アダプタ 利用時の注意事項</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 27 | 27<br>版 | 2016/2/9   | <p>- 以下、記事の追加</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて</li> <li>■ ESXi 5.5 Update 3b を利用する場合の留意事項</li> </ul> <p>- 以下、記事の見直し</p> <p>2.2 インストールメディアの入手</p> <p>5.1.1 ESXi 5.5 Update 3 の適用</p> <p>5.1.3 オフラインバンドルの適用</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
| 28 | 28<br>版 | 2016/3/8   | <p>- 以下、記事の見直し</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて</li> </ul> <p>6.3.1 各コンポーネントの機能制限</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
| 29 | 29<br>版 | 2016/4/12  | <p>- 以下、記事の見直し</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて</li> </ul> <p>- 以下、記事の追加</p> <p>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項</li> </ul> <p>4.1.1 ESXi 5.5 へのアップグレード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ アップグレード後の対処について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 30 | 30<br>版 | 2016/5/17  | <p>- 機種追加に伴い、以下の修正</p> <p>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて</li> <li>■ PRIMERGY における CPU の設定</li> <li>■ PRIMERGY におけるハードウェアクロックの設定</li> <li>■ TX2560 M2/M1 ならびに、RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2530 M2/M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ BX2580 M2/M1, BX2560 M2/M1 の BIOS 設定</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3/v5 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定</li> </ul> <p>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバー</li> </ul>                                                                                                                           |  |

|    |      |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
|----|------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|    |      |            | <p>チャネルカードを利用する場合の留意事項<br/>以下、新規追加<br/>3.1.2 インストール時の制限事項／注意事項<br/>■ 2016 年 1 月発表ならびに 2016 年 4 月発表の PRIMERGY を利用する場合の留意事項<br/>以下、記事の削除<br/>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br/>■ Emulex 製ファイバーチャネルカードとディスクアレイ装置のリンク速度について</p>                                                                                                                                                                                                  |  |
| 31 | 31 版 | 2016/5/31  | <p>- 以下、記事の見直し<br/>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br/>■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 32 | 32 版 | 2016/6/17  | <p>- 以下、記事の追加<br/>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br/>■ Qlogic 製 ファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項<br/>- 以下、記事の見直し<br/>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br/>■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項</p>                                                                                                                                                                                                                          |  |
| 33 | 33 版 | 2016/6/28  | <p>- 以下、記事の見直し<br/>6.3.1 各コンポーネントの機能制限</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 34 | 34 版 | 2016/8/9   | <p>- 機種追加に伴い、以下の修正<br/>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br/>■ PRIMERGY における CPU の設定<br/>■ CX2570 M1, CX2550 M2/M1 の BIOS 設定について -SATA の設定 -<br/>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3/v5 番台の CPU を 搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定<br/>6.1.2 USB デバイス</p>                                                                                                                                                                                     |  |
| 35 | 35 版 | 2016/9/27  | <p>- 以下、記事の見直し<br/>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br/>■ ESXi 5.5 Update 3b 以降を利用する場合の留意事項<br/>5.1.2 パッチの適用<br/>- 以下、記事の追加<br/>5.1.5 パッチ「ESXi550-201608001」以降を適用後の追加手順</p>                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
| 36 | 36 版 | 2016/10/17 | <p>- 機種追加に伴い、以下の修正<br/>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br/>■ PRIMERGY における CPU の設定<br/>■ CX2570 M2/M1 ならびに CX2550 M2/M1 の BIOS 設定について -SATA の設定 -<br/>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3/v5 番台の CPU を 搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定<br/>6.1.2 USB デバイス<br/>- 以下、記事の修正<br/>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br/>■ コンバージド・ネットワーク・アダプタ ( PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L) を搭載する場合について<br/>- 以下、記事の削除<br/>1.4 VMware vSphere 4 へのダウングレードに関する注意事項</p> |  |
| 37 | 37 版 | 2016/11/8  | <p>- 以下、記事の手順追加<br/>5.1.5 パッチ「ESXi550-201608001」以降を適用後、esx-ui の適用確認の手順を追加</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |
| 38 | 38 版 | 2017/2/8   | <p>- 以下、記事の修正<br/>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br/>■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて<br/>■ SATA の設定について<br/>■ オンボード SAS/SATA ストレージコントローラユニット(SCU) の BIOS 設定について<br/>■ BX924 S4/ BX924S3/ BX920 S4/ BX920 S3 の BIOS 設定について<br/>■ CX270 S1/ CX250 S1 の BIOS 設定について<br/>■ CX270 S2/ CX250 S2 の BIOS 設定について</p>                                                                                                                |  |

|    |      |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|----|------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|    |      |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ TX2560 M2/M1 ならびに、RX2560 M2/M1, RX2540 M2/M1, RX2530 M2/M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ CX2570 M2/M1 ならびに CX2550 M2/M1 の BIOS 設定について - SATA の設定 -</li> <li>■ BX2580 M2/M1, BX2560 M2/M1 の BIOS 設定について</li> <li>■ インテル Xeon プロセッサ E5-26xx v3/v5 番台の CPU を搭載した PRIMERGY に必要な BIOS 設定について</li> <li>■ CX270 S2 / CX250 S2 の BIOS について</li> </ul> 6.1.1 ESXi 5.5 の機能制限<br>6.3.1 各コンポーネントの機能制限<br>- 以下、記事の追加<br>本書をお読みになる前に<br>■ 本書をお読みになる上での前提 |  |
| 39 | 39 版 | 2017/3/14 | 以下、記事の修正<br>■ 本書の表記について<br>2.2 インストールメディアの入手<br>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br>■ カスタムイメージに対応した Emulex ファームウェアについて<br>3.1.2 インストール時の制限事項／注意事項<br>■ 2016 年 1 月発表ならびに 2016 年 4 月発表の PRIMERGY を利用する場合の留意事項<br>3.1.3 インストール後の制限事項／注意事項<br>■ Emulex 製 コンバージド・ネットワーク・アダプタ やファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項<br>■ Qlogic 製 ファイバーチャネルカードを利用する場合の留意事項<br>■ コンバージド・ネットワーク・アダプタ (PY-CN302 / PYBCN302 / PYBCN302L) を搭載する場合について<br>5.1.2 パッチの適用<br>5.1.3 オフラインバンドルの適用<br>6.3.2 vSphere DPM<br>他、URL の見直し              |  |
| 40 | 40 版 | 2017/4/18 | 以下、記事の修正<br>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br>■ SAN Boot の使用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
| 41 | 41 版 | 2018/3/30 | 以下、記事の追加<br>5.1.8 パッチ「ESXi550-201803001」を適用後の追加手順                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 42 | 42 版 | 2018/7/3  | 以下、記事の修正<br>3.1.1 インストール前の制限事項／注意事項<br>■ SAN Boot の使用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
| 43 | 43 版 | 2018/7/24 | 以下、記事の修正<br>5.1.8 パッチ「ESXi550-201803001」以降を適用後の追加手順                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |